

令和2（2020）年度

# 学生募集要項

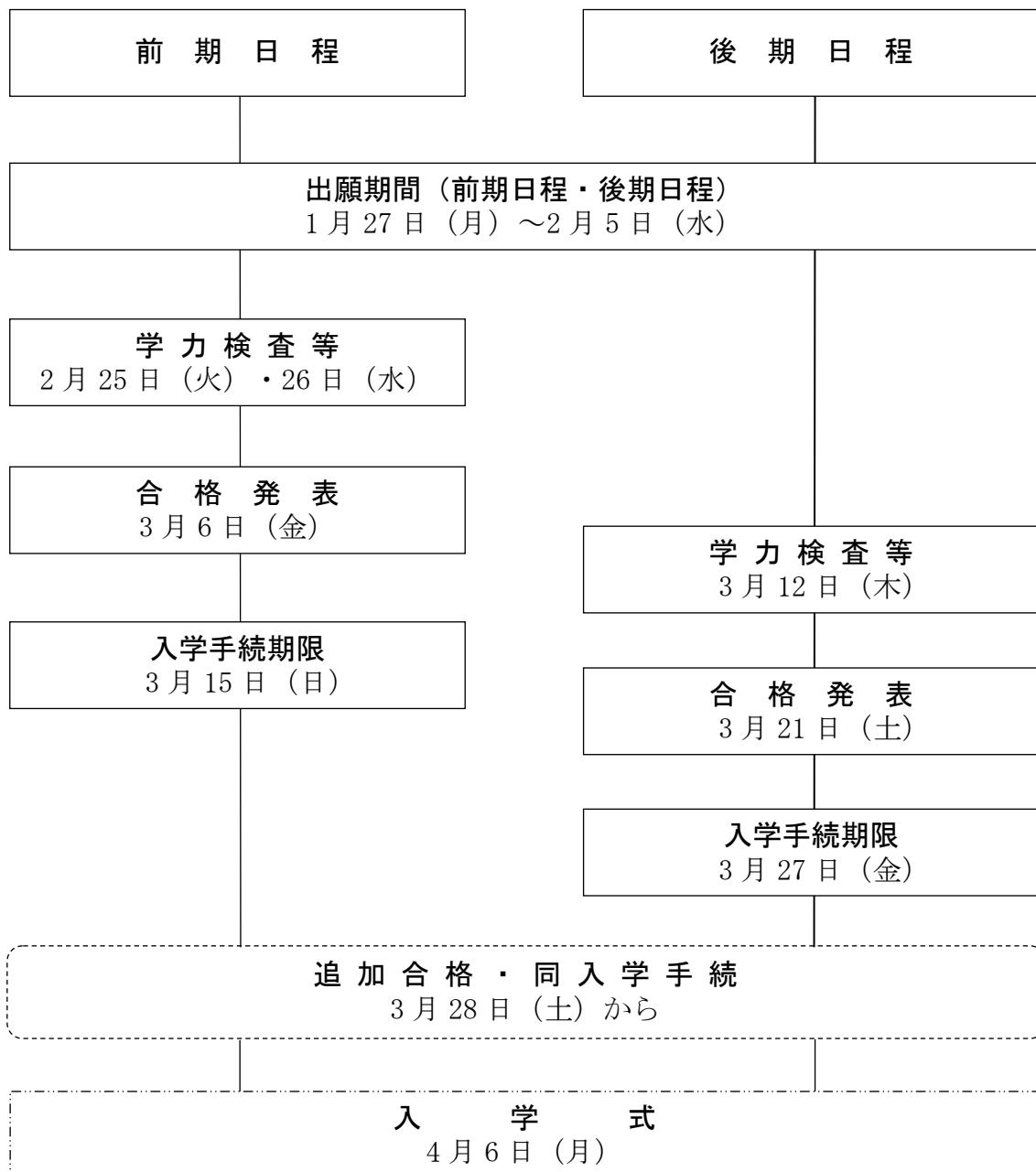
一般入試（前期日程・後期日程）



鳥取大学

# 入学者選抜試験日程（前期・後期）の概要

大学入試センター試験  
1月18日（土）・19日（日）



<不測の事態等が発生した場合の対応について>

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混亂等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

P C サイ ト : <http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト : <http://daigakujc.jp/toridai/>



# 目 次

第 1 募 集 人 員 .....	2
第 2 出 願 資 格 .....	3
第 3 出願にあたっての注意 .....	10
第 4 出 願 手 続 .....	11
1 出 願 期 間 .....	11
2 出 願 方 法 .....	11
3 受 験 票 の 送 付 .....	13
4 障がい等のある入学志願者の事前相談について .....	14
第 5 注意事項等 .....	14
(参考資料) 鳥取大学入学試験状況(前期・後期) .....	16
第 6 前期日程入試方法等 .....	17
1 前 期 日 程 .....	18
2 受 験 上 の 注意 事 項 .....	19
3 各 学 部 別 入 試 方 法 .....	20
4 前期日程合否判定方法 .....	28
5 前期日程合格発表 .....	29
第 7 後期日程入試方法等 .....	30
1 後 期 日 程 .....	31
2 受 験 上 の 注意 事 項 .....	32
3 各 学 部 別 入 試 方 法 .....	33
4 後期日程合否判定方法 .....	40
5 後期日程合格発表 .....	40
第 8 欠員補充の方法 .....	41
第 9 入 学 手 続 .....	42
(参考資料) 入学に必要な学部別納入経費(予定) .....	44
第 10 学生生活案内 .....	45
ノート型パソコン必携の情報処理教育について .....	48
第 11 試 験 場 案 内 .....	49
第 12 受 験 生 宿 泊 案 内 .....	52
第 13 入 試 に 関 す る 個 人 成 績 の 開 示 に つ い て .....	53
第 14 鳥取大学入学試験情報ホームページ .....	54
第 15 大学入試センター試験受験教科・科目確認表 .....	55

## 出願書類等

- 志望理由書（地域学部地域学科人間形成コース及び国際地域文化コースの前期日程）
- 自己申告書（農学部の該当者のみ）
- 志願所信書（医学部医学科前期日程） [兵庫県枠]

# 第1 募集人員

学部	学科等	入学定員	募集人員							私費外国人留学生	
			前期日程	後期日程	アドミッションオフィス入試	特別入試					
						推薦入試	I	II	帰国子女		
地域学部	地域学科	地域創造コース	60	36	10	10	4	人	若干人	若干人	
		人間形成コース	55	38	13	4					
		国際地域文化コース	55	30	13	6		6			
	計		170	104	36	20	4	6			
医学部	医学科		104	一般枠	58		25			若干人	
				鳥取県枠	14						
				兵庫県枠	2						
				島根県枠	5						
	生命科学科		40	30	5			5			
	保健学科	看護学専攻	80	45	5			30		若干人	
		検査技術科学専攻	40	20	10			10			
	計		264	174	20			70			
工学部	機械物理系学科		115	74	37		4		若干人	若干人	
	電気情報系学科		125	82	31		5	7			
	化学バイオ系学科		100	54	41			5			
	社会システム土木系学科		110	81	18	2	4	5			
	計		450	291	127	2	13	17			
農学部	生命環境農学科		220	110	25	10	35	40	若干人	若干人	
	共同獣医学科		35	30				5			
	計		255	140	25	10	35	45			
合計			1,139	709	208	32	52	138			

- (注) 1. 帰国子女及び社会人のための特別入試の募集人員(若干人)は、それぞれの学科等の前期日程の募集人員に含みます。
2. 医学部医学科前期日程の地域枠(鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠)の募集人員は、地域の医師確保のための臨時的な増員分であり、令和3年度入試まで継続予定です。  
この地域枠は一般枠とは別枠で選抜します。(合否判定方法についてはP.28参照)  
ただし、鳥取県枠の募集人員14人のうち2人は、臨時的に増員された定員ではないため、入試結果によっては一般枠に振り替えることがあります。
3. 医学部保健学科看護学専攻前期日程の募集人員(45人)のうち、10人以内は鳥取県看護職員養成枠として募集します。
4. 医学部医学科推薦入試には、地域枠推薦及び特別養成枠推薦による募集人員を、医学部保健学科看護学専攻推薦入試には、地域枠推薦による募集人員を含みます。
5. アドミッションオフィス入試及び推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試(前期日程・後期日程)の合格者で補充します。
6. 推薦入試「I」は、大学入試センター試験を課さないものであり、「II」は大学入試センター試験を課すものです。

## 第2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、令和2年度大学入試センター試験（受験科目については、6ページの各学部・学科等の指定する教科・科目を参照）を受験した者

1. 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（注）上記3の学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせ願います。

問い合わせ先 学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

入学資格審査申請期間 1回目 令和元年8月9日（金）～令和元年8月23日（金）17時まで（必着）  
2回目 令和元年12月2日（月）～令和2年1月17日（金）17時まで（必着）

### ●一般入試（前期日程）で医学部医学科「地域枠」に出願する場合

一般入試（前期日程）で医学部医学科「地域枠」に出願する場合は、上記の出願資格に加え、志望する県（鳥取県、兵庫県、島根県）が示した出願要件を満たす必要があります。

各县の奨学金制度の趣旨を十分に理解のうえ出願してください。出願後に出願区分を変更することはできません。

なお、奨学金制度については、必ず当該県のホームページ等で確認してください。

#### 1. 各県共通出願要件

- 入学後、県の奨学金を必ず受給し、かつ卒業後は当該県内の医療に従事する強い意志がある者  
2. 県別の出願要件（卒業年度・出身地等）

	卒業年度等	出身地等
① 鳥取県枠	卒業年度を問わない。	出身地、出身高等学校は県内外を問わない。
② 兵庫県枠	卒業年度を問わない。	出身高等学校が兵庫県内に所在すること又は出願時において本人又は保護者が兵庫県に居住していること。
③ 島根県枠	卒業年度を問わない。	出身地、出身高等学校は県内外を問わないが、卒業後は離島・中山間地域を含む島根県内の医療機関で勤務し、地域医療に貢献する強い使命感を有していること。

・医学科鳥取県枠奨学金制度

奨学金の額	15万円/月（年額180万円）
貸付期間	6年間
返還免除の条件	① 卒業から2年以内に医師免許を取得 ② 鳥取県の定めるキャリア形成プログラムに沿って、臨床研修修了後9年以内に知事の指定する鳥取県内医療機関に6年間勤務
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院、鳥取大学附属病院、救急告示病院、精神科救急医療施設等
診療科	限定しない
初期研修	◆鳥取県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は、返還免除に係る年数として算定しない

その他、奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=171361>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7195 E-mail：[ishikakuho@pref.tottori.lg.jp](mailto:ishikakuho@pref.tottori.lg.jp)

・医学科兵庫県枠奨学金制度

奨学金の額	入学料（1年次のみ）・授業料等に相当する額
貸付期間	6年間
返還免除の条件	① 卒業から2年以内に医師免許を取得 ② その後9年間を兵庫県職員（医師）として、兵庫県が定める「県養成医師キャリア形成プログラム」に沿って知事が指定する医療機関等に勤務
勤務先	兵庫県内のべき地等の市町立医療機関等
診療科	募集時には限定しない。兵庫県内で必要とされる分野については、入学後情報提供を行う（総合診療、内科、産科、小児科、救急科など）
初期研修	◆研修先は兵庫県が決定 ◆この期間は返還免除に係る年数として算定

その他、奨学金制度の詳細については、兵庫県のホームページ等で確認をしてください。

○兵庫県ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf15/ishisyugakushikin.html>

○奨学金に関する問い合わせ

兵庫県健康福祉部健康局医務課医療人材確保班

電話：078-341-7711（内線3230）E-mail：[imu@pref.hyogo.lg.jp](mailto:imu@pref.hyogo.lg.jp)

・医学科島根県枠奨学金制度

奨学金の額	10万円/月、及び入学料相当
貸付期間	大学の課程を修了する月まで。ただし、6年を超えることはできない。
返還免除の条件	① 大学の課程を修了した日から2年以内に医師免許を取得 ② 大学の課程を修了した日の属する月の翌月の初日から、12年を経過する日までの間に、島根県内の指定医療機関において臨床研修を受け、かつ、その期間を含めて6年間（そのうち特定地域医療機関において3年以上）医師の業務に従事したとき。
勤務先	島根県内の指定医療機関に勤務（3年間は特定地域医療機関（松江市・出雲市以外の指定医療機関）に勤務）
診療科	限定しない
初期研修	◆島根県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
その他	① 円滑な県内勤務とキャリア形成との両立をサポートする「一般社団法人しまね地域医療支援センター」に登録していただきます。 (しまね地域医療支援センター <a href="https://www.allshimane.jp/">https://www.allshimane.jp/</a> ) ② 島根県の奨学金の貸与を受けた方については、円滑な地域勤務と能力の開発・向上が両立できるよう、島根県と一般社団法人しまね地域医療支援センターが策定する「島根県地域勤務医師（地域枠・奨学金貸与医師等）キャリア形成プログラム」に、卒業後、必ず参加していただきます。 (キャリア形成プログラム <a href="https://www.allshimane.jp/program/">https://www.allshimane.jp/program/</a> )

その他、奨学金制度の詳細については、島根県のホームページ等で確認してください。

○島根県ホームページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/igakuseichiikiiryousyouugakukin.html>

○奨学金に関する問い合わせ

島根県健康福祉部医療政策課医師確保対策室

電話：0852-22-6684 E-mail：[iryou-ishi@pref.shimane.lg.jp](mailto:iryou-ishi@pref.shimane.lg.jp)

●一般入試（前期日程）で医学部保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」に出願する場合

一般入試（前期日程）で医学部保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」に出願する場合は、3ページ上段の出願資格に加え、鳥取県が示した下記の出願要件を満たす必要があります。

奨学金制度の趣旨を十分ご理解のうえ出願してください。出願後に出願区分を変更することはできません。

なお、奨学金制度の詳細については、必ず鳥取県のホームページ等で確認してください。

出願要件

入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給し、かつ、卒業後は鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員として、その業務に従事しようとする者

・保健学科看護学専攻鳥取県看護職員養成枠奨学金制度

奨学金の額	6万円/月（年額72万円）
貸付期間	4年間
返還免除の条件	① 卒業から2年以内に看護師免許を取得 ② 県内の医療機関で常勤の看護職員（保健師、助産師、看護師）又は看護教員として引き続き6年間就業したとき。 ・半額免除：200床以上の病院（精神病床80%以上の病院、医療型障害児入所施設を除く。） ・全額免除：上記以外の県内の施設

その他、奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認してください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=174254>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7190 E-mail：[kangoshikakuho@pref.tottori.lg.jp](mailto:kangoshikakuho@pref.tottori.lg.jp)

[大学入試センター試験の受験を要する教科等]

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名			
地 域 学 部 科	地域創造コース	前期 日 程	国語 (必須)	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注)7,8	} から2 } から1又は2 (注)1,6	
		後期 日 程	国語 (必須) 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注)7,8	} から1 (注)2,6		
	人間形成コース	前期 及 び 後 期 日 程	国語 (必須) 世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数I・数A (必須) 数II・数B, 簿・会, 情報から1 (注)6 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 (注)3 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注)7,8	} から2		
		前期 日 程	国語 (必須) 世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報から1 (注)4,6 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 (注)3 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注)7,8	} から2		
	国際地域文化コース	後期 日 程	国語 (必須) 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注)7,8	} から1又は2 (注)5,6		

- (注) 1. 「理科」の第1解答科目と数学のうち、高得点の科目の成績を利用します。ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を理科の成績とします。
2. 「地理歴史・公民」の第1解答科目と数学のうち、高得点の科目の成績を利用します。
3. 第1解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
4. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
5. 「地理歴史・公民」、「理科」の第1解答科目と数学のうち、高得点の科目の成績を利用します。ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を理科の成績とします。
6. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
7. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
8. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。(リスニングを免除された者は、筆記試験の得点を配点に換算します。)

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名		
医 学 部	医 学 科	前期 日 程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世B, 日B, 地理B, 倫・政経 数I・数A（必須） 数II・数B（必須） 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 <small>(注)5,6</small>	 } から1 <small>(注)1</small>
	生 命 科 学 科	前 期 及 び 後 期 日 程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A（必須） 数II・数B（必須） 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 <small>(注)5,6</small>	 } から1 <small>(注)1</small>
	保 健 学 科 看護学専攻	前 期 及 び 後 期 日 程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿・会, 情報から1 <small>(注)2,3</small> 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から2 <small>(注)4</small> 英, 独, 仏から1 <small>(注)5,6</small>	 } から1 <small>(注)1</small>
検査技術科学専攻		前 期 及 び 後 期 日 程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A（必須） 数II・数B（必須） 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 <small>(注)5,6</small>	 } から1 <small>(注)1</small>

- (注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)
2. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
3. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
4. 基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点（200点満点）を配点（100点満点）に換算したものを「理科」の成績とします。
5. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
6. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。  
(リスニングを免除された者は、筆記試験の得点を配点に換算します。)

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名		
工 学 部	機械物理系学科	前期及び後期日程	国	国語（必須）	} から1 <sup>(注)1</sup>
			地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
			数 理	数I・数A（必須） 数II・数B, 簿・会, 情報から1 <sup>(注)2</sup>	
			外	物理（必須） 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 <sup>(注)3, 4</sup>	
			【5教科7科目】		
	電気情報系学科	前期及び後期日程	国	国語（必須）	} から1 <sup>(注)1</sup>
			地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
			数 理	数I・数A（必須） 数II・数B, 簿・会, 情報から1 <sup>(注)2</sup>	
			外	物理（必須） 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 <sup>(注)3, 4</sup>	
			【5教科7科目】		
	化学バイオ系学科	前期及び後期日程	国	国語（必須）	} から1 <sup>(注)1</sup>
			地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
			数 理	数I・数A（必須） 数II・数B, 簿・会, 情報から1 <sup>(注)2</sup>	
			外	化学（必須） 物理, 生物から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 <sup>(注)3, 4</sup>	
			【5教科7科目】		
	社会システム土木系学科	前期及び後期日程	国	国語（必須）	} から1 <sup>(注)1</sup>
			地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
			数 理	数I・数A（必須） 数II・数B, 簿・会, 情報から1 <sup>(注)2</sup>	
			外	物理（必須） 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 <sup>(注)3, 4</sup>	
			【5教科7科目】		

(注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
3. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
4. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。  
(リスニングを免除された者は、筆記試験の得点を配点に換算します。)

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名								
農 学 部	生命 環境 農 学 科	前 期 及 び 後 期 日 程	国	国語（必須） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経				} から1 <sup>(注)1</sup>			
			地歴・ 公 民 数 理 外	数I・数A（必須） 数II・数B, 簿・会, 情報から 1 <sup>(注)2</sup> 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から 2 又は物理, 化学, 生物, 地学から 1 <sup>(注)3</sup> 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 <sup>(注)4,5</sup>							
【5教科6(7)科目】											
農 学 部	共同 獣 医 学 科	前 期 日 程	国	国語（必須） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経				} から1 <sup>(注)1</sup>			
			地歴・ 公 民 数 理 外	数I・数A（必須） 数II・数B（必須） 物理, 化学, 生物, 地学から 2 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 <sup>(注)4,5</sup>							
【5教科7科目】											

- (注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。
2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校的高等課程の修了（見込み）者に限ります。
3. 第1解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
4. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
5. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。  
(リスニングを免除された者は、筆記試験の得点を配点に換算します。)

## **第3 出願にあたっての注意**

### **1 複数受験について**

本学の前期日程に出願した者は、他の国公立大学の前期日程に出願することができません。また、本学の後期日程に出願した者は、他の国公立大学の後期日程に出願することができません。

### **2 学内併願について**

本学の前期日程及び後期日程からそれぞれ一つの学部、学科（コース・専攻）に出願することができます。

### **3 本学推薦入試の出願者について**

本学の推薦入試に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の推薦入試に出願することはできません。

ただし、推薦入試に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を行う大学・学部から一つ、後期日程で試験を行う大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を行う大学・学部から一つの、合計三つの大学・学部に出願することができます。

（本学の工学部電気情報系学科、社会システム土木系学科及び農学部生命環境農学科の推薦入試Ⅰに出願して不合格となった場合は、同一学科の推薦入試Ⅱに出願することができます。）

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照

## 第4 出願手続

1 出願期間 令和2年1月27日（月）～2月5日（水）

インターネット出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。  
上記出願期間内に出願書類等を郵送（必着）する必要があります。

### 2 出願方法

出願はインターネット出願のみとします。

入学志願者は、上記出願期間中に本学の「インターネット出願ページ」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつ出願書類等を本学に郵送してください。

出願書類等は、必ず簡易書留・速達で令和2年2月5日（水）までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、令和2年2月4日（火）以前（2月4日（火）を含む）の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。

出願書類等の受領確認は電話でお答えすることはできませんので、日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

出願書類等を持参する場合は、平日（9：00から17：00まで）のみ、学生部入試課（共通教育棟2階）又は米子地区事務部学務課（総合教育棟1階）で受け付けます。

なお、前期日程・後期日程の両方に出願する場合は、それぞれの出願書類等を提出してください。

#### 【問い合わせ先等】

○インターネット出願登録の方法、検定料支払方法に関する問い合わせ先

(株)ディスコ「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL:0120-202-079（24時間365日対応）

※入試に関する質問については、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

○入試に関する問い合わせ先／出願書類等提出先

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL: (0857) 31-5061 (平日9:00～17:00)

◆インターネット出願ページ <<https://e-apply.jp/e/tottori-u/>>

## ① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。（スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。）
印刷環境	出願書類等をA4用紙で印刷します。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時にお知らせメールを送信します。また、メール受信設定でドメイン設定を行っている場合は、メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ(jpeg, png, bitmap, gif)が必要です。上半身・無帽・正面向きで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。ファイルは2MBまでとします。 なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。

## ② 検定料（17,000円）支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM（ペイジー対応）、ネットバンキングのいずれかの方法で行ってください。支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23時59分までです。ただし、インターネット出願登録を完了した日から4日に満たず出願締切日時（令和2年2月5日（水）17:00）になった場合は、出願締切日時までとなります。

なお、振込手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

それぞれの支払方法に関する詳細は、「インターネット出願ページ」をご確認ください。

### ※検定料の返還について

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- (2) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (4) 出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

上記(1)～(3)に該当する場合は、必ず学生部入試課（TEL（0857）31-5061）へ連絡してください。

返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。(4)に該当する場合については、返還方法等詳細を文書により通知のうえ、本学が定める額を返還いたします。

## ③ 出願書類等

センター試験成績請求票	大学入試センターから送付された大学入試センター試験の受験票についている「センター試験成績請求票」を本学の「インターネット出願ページ」から印刷したセンター試験成績請求票貼付台紙に貼り付けてください。 <b>●前期日程に出願する場合</b> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">前</td><td style="text-align: center;">令和2センター試験成績請求票 国 公 立 前 期 日 程 用</td></tr> </table> <b>●後期日程に出願する場合</b> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">後</td><td style="text-align: center;">令和2センター試験成績請求票 国 公 立 后 期 日 程 用</td></tr> </table>	前	令和2センター試験成績請求票 国 公 立 前 期 日 程 用	後	令和2センター試験成績請求票 国 公 立 后 期 日 程 用
前	令和2センター試験成績請求票 国 公 立 前 期 日 程 用				
後	令和2センター試験成績請求票 国 公 立 后 期 日 程 用				

次ページにつづく

## 出願書類等つづき

調査書	<p>文部科学省所定の様式により、出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(注) 次の(1)～(3)に該当する場合は、卒業証明書に加えて単位取得証明書又は成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等、入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※単位取得証明書又は成績通信簿の写し等が発行できない場合は、卒業証明書に加えて、学校長等からの「単位取得証明書が発行できない旨の文書」を提出してください。</p> <p>(1) 「指導に関する記録」が保存年限（5年）を超えている場合          (2) 指導要録の保存年限（20年）を超えている場合          (3) 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合          なお、上の(1)～(3)に該当し、農学部を志願する者は、上記書類に加え「自己申告書」も併せて提出してください。（本学の「ホームページ」から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。）</p> <p>高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定試験合格者を含む。）は、当該試験の合格成績証明書を提出してください。なお、高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の成績証明書を併せて提出してください。</p>
志望理由書 【地域学部】	本学の「ホームページ」から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。 (前期日程で、地域学部地域学科人間形成コース、国際地域文化コースを志願する者のみ提出してください。)
自己評価シート 【医学部・工学部】	本学の「インターネット出願ページ」にて入力の上、A4サイズで印刷してください。 (医学部、工学部を志願する者のみ提出してください。)
志願所信書 (兵庫県枠)	兵庫県枠（医学部医学科前期日程「地域枠」）に出願する者のみ提出してください。（本学の「ホームページ」から所定の様式を、A4サイズで両面印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。） また、出身高等学校が兵庫県外の場合のみ、本人又は保護者の住民票抄本を併せて提出してください。
受験票等 返送用封筒 (374円分の切手 を貼付)	市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、本学の「インターネット出願ページ」から印刷した受験票等返送用封筒宛名ラベル及び374円分の切手を貼り付けてください。

### 記入上の注意事項

- 必ず志願者本人が黒インク又は黒のボールペンで正確かつ丁寧に記入してください。
- 誤って記入した場合は、二重線で消し、訂正してください。（訂正印は不要）
- 出願書類等に記入もれ、その他不備のある場合は受付しません。
- 出願書類等受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、出願書類等提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。
- 出願書類等の記載内容と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- 出願書類の「志願所信書」は兵庫県枠出願者のみ、提出してください。
- 出願書類等は、受理後いかなる理由があっても返却しません。

### ④ 出願書類等の提出方法

- 市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に、本学の「インターネット出願ページ」から印刷した出願書類等提出用封筒宛名ラベルを貼り付けてください。
- 上記(1)で作成した出願書類等提出用封筒に③出願書類等を封入し、必ず簡易書留・速達で令和2年2月5日（水）までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、令和2年2月4日（火）以前（2月4日（火）を含む）の発信局消印があるものに限り受け付けます。  
郵便事情を十分考慮して発送してください。

### 3 受験票の送付

受験票は、出願期間終了後一括して発送します。令和2年2月14日（金）までに到着しない場合は、志望した学部の担当係に照会してください。

〈照会先〉

地域学部

〒680-8551

工学部

〒680-8552

農学部

〒680-8553

医学部

〒683-8503

} 鳥取市湖山町南4丁目101番地  
米子市西町86番地

TEL(0857)31-5077（教務係）

TEL(0857)31-5186（教務係）

TEL(0857)31-5342（教務係）

TEL(0859)38-7096（学務課教育企画係）

#### **4 障がい等のある入学志願者の事前相談について**

障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和2年1月24日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式任意）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、学生部入試課へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

なお、本学が必要と認めた場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

- |                       |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号 | (5) 受験上希望する配慮               |
| (2) 出身学校              | (6) 修学上希望する配慮               |
| (3) 入試日程、志望学部、学科等     | (7) 出身学校でとられていた修学上及び生活上等の措置 |
| (4) 障がいの種類・程度         | (8) 日常生活の状況                 |

### **第5 注意事項等**

#### **1 過去問題の使用について**

本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要な範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学や問題提供大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。使用する際は、そのまま使用することもありますし、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、本学ホームページで公表します。

「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のURLをご覧ください。

<http://www.nyushikakomon.jp/>

#### **2 AO（アドミッションオフィス）入試及び推薦入試の合格者について**

本学及び他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）のAO（アドミッションオフィス）入試及び推薦入試に合格した者は、本入試を受験しても合格者とはなりませんので注意してください。ただし、入学辞退について当該大学の許可を得た場合を除きます。

#### **3 前期日程試験の入学手続完了者について**

本学及び他の国公立大学の前期日程試験に合格し、令和2年3月15日（日）までに入学手続を完了した者は、後期日程試験を受験しても、その合格者とはなりません。

#### **4 大学入試センター試験受験票について**

本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を、試験当日必ず持参してください。

なお、本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票は、入学手続にも必要ですので、試験終了後も大切に保管してください。

#### **5 大学入試センター試験の前年度成績について**

本学が利用する大学入試センター試験の成績は、令和2年度大学入試センター試験の成績のみであり、前年度の試験成績は利用しません。

#### **6 入学志願者の個人情報の取扱いについて**

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法

研究等のために行う業務などを含む。) 及び入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)、授業料等に関する業務を行うために利用するとともに適切に管理します。他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

## 7 そ の 他

- (1) 大学入試センター試験の「英語」で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。(リスニングを免除された者は、筆記試験の得点を配点に換算します。)
- (2) 受験に関する照会は、学生部入試課又は志望する学部の教務係(医学部は学務課教育企画係)あてに郵便で行ってください。  
なお、その際は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。

(参考資料)

**鳥取大学入学試験状況（前期・後期）**

学部	学科・専攻等	日程	平成31年度					平成30年度				
			募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
地域学部	地域創造コース	前期	36	82	79	43	48	36	72	69	43	49
		後期	10	164	68	10		10	132	50	10	
	人間形成コース	前期	38	83	72	44	50	38	88	82	44	55
		後期	13	137	41	13		13	139	50	13	
	国際地域文化コース	前期	30	103	96	38	43	30	100	85	37	41
		後期	13	103	43	13		13	157	56	14	
	計	前期	104	268	247	125	141	104	260	236	124	145
		後期	36	404	152	36		36	428	156	37	
医学部	医学科	前期	65	454	396	65	85	65	567	511	65	85
		後期	20	294	142	20		20	375	170	20	
	生命科学科	前期	30	83	69	32	36	30	97	87	33	34
		後期	5	51	17	9		5	42	15	11	
	保健学科	前期	45	197	162	51	52	45	89	69	49	56
		後期	5	143	54	6		10	112	28	14	
	検査技術科学専攻	前期	20	123	112	25	32	20	31	27	21	28
		後期	10	71	30	10		10	118	42	13	
	計	前期	160	857	739	173	205	160	784	694	168	203
		後期	40	559	243	45		45	647	255	58	
工学部	機械物理系学科	前期	74	245	231	84	114	74	185	179	84	121
		後期	37	328	140	51		37	404	189	64	
	電気情報系学科	前期	82	381	357	90	119	82	250	237	97	119
		後期	31	404	173	44		31	428	165	31	
	化学バイオ系学科	前期	54	120	109	73	98	51	107	97	70	96
		後期	41	318	113	57		39	336	127	67	
	社会システム土木系学科	前期	81	277	263	102	104	78	208	196	92	102
		後期	18	305	113	18		18	276	84	26	
	計	前期	291	1,023	960	349	435	285	750	709	343	438
		後期	127	1,355	539	170		125	1,444	565	188	
農学部	生命環境農学科	前期	110	232	195	127	145	110	154	142	117	131
		後期	25	224	224	49		25	156	156	46	
	共同獣医学科	前期	30	171	158	33	32	30	99	91	34	34
		後期	—	—	—	—		—	—	—	—	
	計	前期	140	403	353	160	177	140	253	233	151	165
		後期	25	224	224	49		25	156	156	46	
	総計	前期	695	2,551	2,299	807	958	689	2,047	1,872	786	951
		後期	228	2,542	1,158	300		231	2,675	1,132	329	

※ 合格者には、追加合格者を含まない。

## 第6 前期日程入試方法等

1	前　期　日　程	18
2	受験上の注意事項	19
3	各学部別入試方法	
	【地　域　学　部】	20
	【医　学　部】	22
	【工　学　部】	24
	【農　学　部】	26
4	前期日程合否判定方法	28
5	前期日程合格発表	29

# 1 前期日程

試験場 鳥取キャンパス（鳥取市湖山町南4丁目101番地） 各学部棟、共通教育棟  
 試験日時 令和2年2月25日(火) 各学科の試験時間は下表のとおり

			令和2年2月25日(火) 鳥取キャンパス															
			9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
地域 学 部	地 域 学 科	地域創造コース																
		人間形成コース																
		国際地域文化コース																
工 学 部	機械物理系学科																	
	電気情報系学科																	
	化学バイオ系学科																	
	社会システム 土木系学科																	
農 学 部	生命環境農学科																	
	共同獣医学科																	

(注) 1. 試験開始15分前までに入室してください。

2. \*印は選択科目を示します。(詳細については、P.20～P.27を参照してください。)

試験場 米子キャンパス（米子市西町 86 番地） 医学部記念講堂、アレスコ棟  
 試験日時 令和 2 年 2 月 25 日（火）、26 日（水） 各学科の試験時間は下表のとおり

		令和 2 年 2 月 25 日（火） 米子キャンパス																		
医 学 部	医学科		英語 (9:30~11:00)		数 I・数 II・数 III 数 A・数 B (12:00~14:00)			*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50~17:50)												
	生命科学科		英語 (9:30~11:00)		数 I・数 II・数 III 数 A・数 B (12:00~14:00)			*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50~17:50)												
	保健 学 科	看護学専攻		英語 (9:30~11:00)																
		検査技術科学専攻		*英語 (9:30~11:00)		*数 I・数 II・数 III 数 A・数 B (12:00~14:00)														

- （注）1. 試験開始 15 分前までに入室してください。  
 2. \*印は選択科目を示します。（詳細については、P. 22 を参照してください。）

		令和 2 年 2 月 26 日（水） 米子キャンパス																		
医 学 部	医学科	集 合	面 接 (9:30~)																	

- （注）試験開始 30 分前までに指示する場所に集合してください。  
 （2 月 26 日（水）は医学科のみ）

## 2 受験上の注意事項【各学部共通】

- (1) 試験場は、試験開始 45 分前に開場します。
- (2) 試験開始前に「受験上の注意」を行いますので、試験開始 15 分前までに入室してください。ただし、面接を受験する者は、試験開始 30 分前までに指示する場所に集合してください。
- (3) 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- (4) 試験当日は、本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を必ず持参し、試験中は両方の受験票を机の上に置いてください。なお、受験票を忘れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (5) 試験開始から終了までの間は退室を認めません。試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (6) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。
- (7) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (8) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。  
 なお、各試験室の位置等については、試験前日の 15 時から、各試験場入口に掲示します。
- (9) 本学は、構内全面禁煙です。
- (10) その他学部から別途指示がある場合は、それに従ってください。

### 3 各学部別入試方法

#### 【地域学部（前期日程）】

##### (1) 志望方法

志望は、一つのコースに限ります。

##### (2) 入試方法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

###### ① 個別学力検査等

学科・コース		教科・科目等				摘要			
地域学科	地域創造コース	小論文				数学及び外国語の2教科から1教科を選択			
	人間形成コース	数学	数I・数II・数A・数B						
		外国語	英語						
	国際地域文化コース	外国語	英語						

- (注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。  
2. 英語は「コミュニケーション英語I」、「コミュニケーション英語II」、「コミュニケーション英語III」、「英語表現I」、「英語表現II」の5科目を併せて出題します。  
3. 地域学科人間形成コースの数学及び外国語は、出願時に選択することなく、全員が受験できます。なお、両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。

###### ●個別学力検査（小論文）の内容

学科・コース	科目等	内容						
地域学科 地域創造コース	小論文	地域の諸問題についての文章や各種データなどを素材に出題します。文章の読解力やデータを分析する力のほか、論理的な思考力と表現力、着想の独創性、地域社会の諸問題に対する関心の高さなどを総合的に評価します。						

###### ② 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点

学科・コース	試験の区分	教科等							総計	備考
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	志望理由書調査書		
地域学科	地域創造コース	センター試験	200	200	*100	*100	200		700	1,000
	個別試験						300	300		
	センター試験	200	200	200	100	200		900	1,110	
	人間形成コース	個別試験			*200		*200			200
	書類審査							10		
	センター試験	400	400	100	100	200		1,200		
	国際地域文化コース	個別試験					400		400	1,610
	書類審査							10		

- (注) 1. 配点欄の\*印は選択科目を示します。  
2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を0.8倍(200点満点)したものを「英語」の得点とします。  
なお、リスニングを免除された者は、筆記試験(200点満点)を「英語」の得点とします。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・地域学科地域創造コース

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(小論文)	○	○	○	○	○	300	小論文と調査書を総合的に評価する。
合計					1,000		

#### ・地域学科人間形成コース

選抜方法	求める能力				配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○			900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○			200	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
志望理由書 調査書			○	○	10	出願時に「志望理由書」を提出させ、その内容を元に調査書などに書かれた情報も参照しながら、表現力・主体性・協働性を評価する。
合計				1,110		

#### ・地域学科国際地域文化コース

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				1,200	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○	○			400	
志望理由書 調査書				○	○	10	出願時に、「志望理由書」を提出させ、その内容を元に調査書などに書かれた情報も参照しながら、主体性・協働性、創造性を評価する。
合計					1,610		

## 【医 学 部（前期日程）】

### (1) 志望方法

志望は、一つの学科・専攻に限ります。

医学科「地域枠」及び保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」の合格者は入学手続完了後、必ず県の奨学生の受給手続をしていただくことになります。奨学生制度については、必ず当該県のホームページ等で確認してください。出願後に出願区分を変更することはできませんので、奨学生制度の趣旨を十分に理解のうえ出願してください。

### (2) 入試方法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

なお、医学科においては、センター試験の合計が概ね80%に満たない場合は、合格者となりえないことがあります。

医学科の面接試験においては、医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。

医学科で「地域枠」と「一般枠」を併願する者の合否判定は、「地域枠」を優先して行います。「地域枠」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。

保健学科看護学専攻で「鳥取県看護職員養成枠」と「一般枠」を併願する者の合否判定は、「鳥取県看護職員養成枠」を優先して行います。「鳥取県看護職員養成枠」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。

#### ① 個別学力検査等

学 科 ・ 専 攻		教 科 ・ 科 目 等					摘 要		
医 学 科		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B						
		理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物					から2	
		外 国 語	英語						
		面 接	※						
生 命 科 学 科		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B						
		理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物					から2	
		外 国 語	英語						
		看 護 学 専 攻	外 国 語	英語					
保 健 学 科		検査技術科学専攻		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B				
				外 国 語	英語				

(注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。

2. 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。
3. 医学科及び生命科学科の理科の受験科目については、出願時に「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目を選択することになります。なお、試験当日に変更することはできません。
4. 保健学科検査技術科学専攻の数学及び外国語は、出願時に選択することなく、全員が受験できます。なお、両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。

\*医学科の「地域枠」のうち「兵庫県枠」に出願した者は、本学の面接試験のほか、兵庫県の行う面接が令和2年2月27日(木)にあります。面接会場等詳細については受験票送付時にご案内します。

#### ●個別学力検査（面接）の内容

学 科	科 目 等	内 容
医 学 科	面 接	個人面接によって、社会常識、問題意識、医学を志す動機などについて質問し、その対応などを通じて、医師となるのにふさわしい資質、思考の柔軟性、発言の論理性等を総合的に評価します。

#### ② 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点

学科・専攻	試験の区分	教 科 等							総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	面 接	自己評価シート 調査書		
医 学 科	センター試験	200	100	200	200	200			900	1,600
	個 別 試 験			200	200	200	100		700	
生 命 科 学 科	センター試験	200	100	200	200	200			900	1,820
	個 別 試 験			300	300	300			900	
	書類審査								20	

学科・専攻		試験の区分	教科等							総計	備考
			国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	面接	自己評価シート 調査書		
保健学科	看護学専攻	センター試験	200	100	100	100	200			700	910
		個別試験					200			200	
		書類審査							10	10	
	検査技術科学専攻	センター試験	100	100	200	200	200			800	1,010
		個別試験			*200		*200			200	
		書類審査								10	

(注) 1. 配点欄の\*印は選択科目を示します。

2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とします。  
なお、リスニングを免除された者は、筆記試験（200点満点）を「英語」の得点とします。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・医学科

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	向上心創造力探究心	多角的視野		
センター試験	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○	○				600	
個別試験(面接)		○	○	○	○	○	100	自己評価シートと調査書は、面接の際の参考にする。
合計							1,600	

#### ・生命科学科

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	創造性		
センター試験	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○	○			900	個別試験(教科)では、主に「知識・技能」と「表現力」を3科目 各300点で評価する。
自己評価シート 調査書				○	○	20	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計						1,820	

#### ・保健学科看護学専攻

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	創造性		
センター試験	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○	○			200	
自己評価シート 調査書				○	○	10	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、総合的に評価する。
合計						910	

#### ・保健学科検査技術科学専攻

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	創造性		
センター試験	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○	○			200	
自己評価シート 調査書				○	○	10	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、総合的に評価する。
合計						1,010	

## 【工 学 部（前期日程）】

### (1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科に限ります。

### (2) 入 試 方 法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

#### ① 個別学力検査

学 科	教 科 ・ 科 目 等			摘 要				
機 械 物 理 系 学 科 電 気 情 報 系 学 科 社会システム土木系学科	数 学	数 I ・ 数 II ・ 数 III ・ 数 A ・ 数 B			◆理科（物理基礎・物理）及び外国語の2教科から1教科を選択			
	理 科	物理基礎・物理						
	外 国 語	英語						
化 学 バ イ オ 系 学 科	数 学	数 I ・ 数 II ・ 数 III ・ 数 A ・ 数 B			△理科及び外国語の2教科から1教科を選択			
	理 科	化学基礎・化学 } 生物基礎・生物 } から 1						
	外 国 語	英語						

- (注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。  
 2. 英語は「コミュニケーション英語I」、「コミュニケーション英語II」、「コミュニケーション英語III」、「英語表現I」、「英語表現II」の5科目を併せて出題します。  
 3. ◆印の理科（物理基礎・物理）及び外国語は、出願時に選択することなく、全員が受験できます。  
 なお、両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。  
 4. △印の理科及び外国語は、両教科の受験が可能です。両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。  
 ただし、理科の受験科目については、出願時に「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「理科を受験しない」のいずれかを選択することとなります。試験当日に変更することはできません。  
 なお、外国語は出願時に選択することなく、全員が受験できます。

#### ② 大学入試センター試験と個別学力検査の配点

学 科	試験の区分	教 科 等						総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	自己評価シート 調査書		
機 械 物 理 系 学 科	センタ－試験	100	50	100	150	100		500	910
	個 別 試 験			200	*200	*200		400	
	書 類 審 査						10	10	
電 气 情 報 系 学 科	センタ－試験	100	50	100	100	100		450	810
	個 別 試 験			200	*150	*150		350	
	書 類 審 査						10	10	
化 学 バ イ オ 系 学 科	センタ－試験	100	50	100	200	250		700	1,010
	個 別 試 験			200	*100	*100		300	
	書 類 審 査						10	10	
社会システム土木系学科	センタ－試験	100	50	100	100	100		450	760
	個 別 試 験			200	*100	*100		300	
	書 類 審 査						10	10	

- (注) 1. 配点欄の\*印は選択科目を示します。  
 2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とし、上表の配点に換算します。  
 なお、リスニングを免除された者は、筆記試験（200点満点）の得点を上表の配点に換算します。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・機械物理系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		400	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			910		

#### ・電気情報系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		350	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			810		

#### ・化学バイオ系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		300	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			1,010		

#### ・社会システム土木系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		300	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			760		

## 【農 学 部（前期日程）】

### (1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科に限ります。

### (2) 入 試 方 法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の結果を総合して判定します。

#### ① 個別学力検査

学 科	教 科 ・ 科 目 等			摘 要		
生命環境農学科	数 学	数 I・数 II・数 A・数 B			数学、理科及び外国語の3教科から1教科を選択	
	理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物				
	外 国 語	英語				
共同獣医学科	理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物				
	外 国 語	英語				

- (注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。  
 2. 英語は「コミュニケーション英語I」、「コミュニケーション英語II」、「コミュニケーション英語III」、「英語表現I」、「英語表現II」の5科目を併せて出題します。  
 3. 生命環境農学科の数学、理科及び外国語は、最大3教科の受験が可能です。複数教科を受験した場合は、最高得点の教科の成績を用います。  
 ただし、理科を受験する場合は、出願時に「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」のいずれかを選択することとなります。試験当日に変更することはできません。  
 なお、数学及び外国語は出願時に選択することなく、全員が受験できます。  
 4. 共同獣医学科の理科は、出願時に「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」のいずれかを選択することとなります。試験当日に変更することはできません。

#### ② 大学入試センター試験と個別学力検査の配点

学 科	試験の区分	教 科 等						総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	調査書		
生命環境農学科	センターテスト	200	100	200	200	200		900	個別試験 *印の数学、理科、外国語は選択
	個別試験			*200	*200	*200		200	
	書類審査						20	20	
共同獣医学科	センターテスト	200	100	200	200	200		900	個別試験 理科は3科目から1科目を選択
	個別試験				200	200		400	
	書類審査						10	10	

- (注) 1. 配点欄の\*印は選択科目を示します。  
 2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は、生命環境農学科については、筆記試験（200点満点）を0.75倍（150点満点）したものと、リスニング（50点満点）の合計点（200点満点）を用い、共同獣医学科については、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものと「英語」の得点とします。  
 なお、リスニングを免除された者は、筆記試験（200点満点）を「英語」の得点とします。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・生命環境農学科

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	農学の課題 解決に対 する意欲	農学・地域 貢献に対 する意欲		
センター試験	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
個別試験(教科)	○	◎	○				200	個別試験は、「思考力・判断力」を特に重視して評価する。
調査書				○			20	調査書は、「主体性・協働性」を重視して総合的に評価する。
合計						1,120		

#### ・共同獣医学科

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	多様性		
センター試験	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
個別試験(教科)	○	◎	○			400	個別試験は、「思考力・判断力」を特に重視して評価する。
調査書				○		10	調査書は、「主体性・協働性」を重視して総合的に評価する。
合計						1,310	

※農学部においては、◎は特に重視している項目を示しています。

## 4 前期日程合否判定方法

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
地 学 部	地域学科地域創造コース	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	地域学科人間形成コース	
	地域学科国際地域文化コース	
医 学 部	医学科	「一般枠」「地域枠」のそれぞれの区分で総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は、個別試験の合計点の高い者を上位とします。 • 「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「地域枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 • センター試験の合計が概ね80%に満たない場合は、合格者となりえないことがあります。 • なお、面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。
	生命科学科	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	保健学科看護学専攻	「一般枠」「鳥取県看護職員養成枠」の2つの区分に関わらず総合点の高い順に合格とします。同点の場合は同順位とします。 • 「一般枠と鳥取県看護職員養成枠の両方」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「鳥取県看護職員養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」としての選抜の対象となります。
	保健学科検査技術科学専攻	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
工 学 部	機械物理系学科	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	電気情報系学科	
	化学バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農 学 部	生命環境農学科	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	共同獣医学科	

## 5 前期日程合格発表

合格者に「合格通知書」を郵送するとともに、下記の日時・場所に、全学部の合格者の受験番号を掲示します。なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

学 部	合 格 発 表 日 時 ・ 場 所
地 域 学 部	令和2年3月6日（金）11時に掲示 ※ 鳥取地区においては、50ページ「鳥取地区配置図」の「合格発表予定場所」を、米子地区においては、51ページ「米子地区配置図」の「合格発表予定場所」を参照してください。
医 学 部	合格発表日の13時から3月15日（日）までは、本学のホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
工 学 部	ホームページアドレス <a href="http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/">http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/</a>
農 学 部	携帯電話サイト <a href="https://daigakujc.jp/toridai/">https://daigakujc.jp/toridai/</a>



※試験当日に鳥取大学周辺で、業者が勧誘する「合否至急電話連絡等」については、  
鳥取大学は一切関知していないので注意してください。

## 第7 後期日程入試方法等

1 後期日程	31
2 受験上の注意事項	32
3 各学部別入試方法	
【地域学部】	33
【医学部】	35
【工学部】	37
【農学部】	39
4 後期日程合否判定方法	40
5 後期日程合格発表	40

# 1 後期日程

試験場 鳥取キャンパス（鳥取市湖山町南4丁目101番地） 各学部棟、共通教育棟  
 試験日時 令和2年3月12日（木） 各学科の試験時間は下表のとおり

			令和2年3月12日(木) 鳥取キャンパス															
			9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
地域 学 部	地 域 学 科	地域創造コース																
		人間形成コース						小論文 (9:30～11:30)										
		国際地域文化コース					小論文 (9:30～11:30)											
工 学 部	機械物理系学科																	
	電気情報系学科																	
	化学バイオ系学科																	
	社会システム 土木系学科																	

（注）試験開始15分前までに入室してください。

## 農学部

生命環境農学科は、個別学力検査等を課しません。

共同獣医学科は、後期日程での募集をしません。

試験場 米子キャンパス（米子市西町86番地） 医学部記念講堂、アレスコ棟  
試験日時 令和2年3月12日（木） 各学科の試験時間は下表のとおり

		令和2年3月12日（木） 米子キャンパス															
		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
医 学 部	生 命 科 学 科	集 合															
	保 健 学 科					小 論 文 (9:30～11:00)				集 合			面 接 (13:00～)				

（注）試験開始15分前までに入室してください。ただし、面接を受験する者は、試験開始30分前までに指示する場所に集合してください。

医学科は、後期日程での募集をしません。

## 2 受験上の注意事項【各学部共通】

- (1) 試験場は、試験開始45分前に開場します。
- (2) 試験開始前に「受験上の注意」を行いますので、試験開始15分前までに入室してください。ただし、面接を受験する者は、試験開始30分前までに指示する場所に集合してください。
- (3) 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- (4) 試験当日は、本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を必ず持参し、試験中は両方の受験票を机の上に置いてください。  
なお、受験票を忘れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (5) 試験開始から終了までの間は退室を認めません。試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (6) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。
- (7) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (8) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。  
なお、各試験室の位置等については、試験前日の15時から、各試験場入口に掲示します。
- (9) 本学は、構内全面禁煙です。
- (10) その他学部から別途指示がある場合は、それに従ってください。

### 3 各学部別入試方法

#### 【地域学部（後期日程）】

##### (1) 志望方法

志望は、一つのコースに限ります。

##### (2) 入試方法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書の結果を総合して判定します。

###### ① 個別学力検査等

学科・コース		教科・科目等	
地域学科	地域創造コース	小論文	
	人間形成コース	総合問題	
	国際地域文化コース	小論文	

###### ●個別学力検査（小論文・総合問題）の内容

学科・コース		科目等	内 容						
地域学科	地域創造コース	小論文	地域の諸問題についての文章や各種データなどを素材に出題します。文章の読み解き力やデータを分析する力のほか、論理的な思考力と表現力、着想の独創性、地域社会の諸問題に対する関心の高さなどを総合的に評価します。						
	人間形成コース		高等学校までの学習一般を前提とし、自然科学及び人文社会科学に関する設問を与えて、理解力、思考力、表現力、論理性など地域教育について学ぶために必要な素養を総合的に評価します。						
	国際地域文化コース	小論文	日本語の文章を素材として出題します。文章の読み解き力や表現力、論理的な思考力、文化的なものを理解しようとする姿勢・意欲・能力などを総合的に評価します。						

###### ② 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点

学科・コース	試験の区分	教科等							総計	備考
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文		
地域学科	地域創造コース	センター試験 200	*200	*200		200		600	1,100	
	個別試験							500	500	
人間形成コース	センター試験 100	100	100	50	100			450	750	
	個別試験						300		300	
国際地域文化コース	センター試験 200	*100	*100	*100	200			500	800	
	個別試験							300	300	

(注) 1. 配点欄の\*印は選択科目を示します。

2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とし、上表の配点に換算します。  
なお、リスニングを免除された者は、筆記試験（200点満点）の得点を上表の配点に換算します。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・地域学科地域創造コース

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				600	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(小論文)	○	○	○	○	○	500	小論文と調査書を総合的に評価する。
合計					1,100		

#### ・地域学科人間形成コース

選抜方法	求める能力				配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○			450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(総合問題)	○	○	○	○	300	総合問題では、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力、及び表現力を評価する。また、調査書とあわせて主体性・協働性を総合的に評価する。
合計				750		

#### ・地域学科国際地域文化コース

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(小論文)	○	○	○	○	○	300	小論文と調査書を総合的に評価する。
合計					800		

## 【医 学 部（後期日程）】

### (1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科・専攻に限ります。

### (2) 入 試 方 法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

#### ① 個別学力検査等

学科・専攻	教科・科目等
生 命 科 学 科	面 接
保 健 学 科 看 護 学 専 攻	小 論 文
検査技術科学専攻	面 接

#### ●個別学力検査（小論文・面接）の内容

学科・専攻	科目等	内 容
生 命 科 学 科	面 接	個人又は集団面接によって、生命科学科を志す理由や将来展望など生命科学研究者としての資質、感性、倫理観及びコミュニケーション能力などを評価します。
保 健 学 科 看 護 学 専 攻 検査技術科学専攻	小 論 文 面 接	一つの課題について、論理的思考、創造性、表現力などを基準に総合的に評価します。 個人又は集団面接によって、社会常識、問題意識、志向などについて質問し、その対応などを通じて、総合的に評価します。

#### ② 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点

学科・専攻	試験の区分	教 科 等								総 計	備考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	小 論 文	面 接	計		
生 命 科 学 科	センタ－試験	200	100	200	200	200			900	1, 100	
	個 別 試 験							200	200		
保 健 学 科 看 護 学 専 攻	センタ－試験	200	100	100	100	200			700	900	
	個 別 試 験						100	100	200		
検査技術科学専攻	センタ－試験	100	100	200	200	200			800	1, 000	
	個 別 試 験						100	100	200		

(注) 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とします。

なお、リスニングを免除された者は、筆記試験（200点満点）を「英語」の得点とします。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・生命科学科

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(面接)	○	○	○	○	○	200	「知識・技能」と「思考力・判断力」を中心に総合的な観点から、科学的知識、倫理観、科学者としての資質を5段階で評価する。自己評価シート、調査書は、面接の際の「主体性・協働性」ならびに「創造性」の評価の参考にする。
合計					1,100		

#### ・保健学科看護学専攻

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(小論文)	○	○	○			100	
個別試験(面接)			○	○	○	100	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。
合計					900		

#### ・保健学科検査技術科学専攻

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
センター試験	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(小論文)	○	○	○			100	
個別試験(面接)			○	○	○	100	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。
合計					1,000		

## 【工 学 部（後期日程）】

### (1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科に限ります。

### (2) 入 試 方 法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書等を総合して判定します。

#### ① 個別学力検査

学 科	教 科 ・ 科 目						
全 学 科	数 学	数 I ・ 数 II ・ 数 III ・ 数 A ・ 数 B					

(注) 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。

#### ② 大学入試センター試験と個別学力検査の配点

学 科	試験の区分	教 科 等						総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	自己評価シート 調査書		
機 械 物 理 系 学 科	センタ－試験	100	50	100	200	200		650	860
	個 別 試 験			200				200	
	書 類 審 査						10	10	
電 気 情 報 系 学 科	センタ－試験	100	50	100	200	200		650	860
	個 別 試 験			200				200	
	書 類 審 査						10	10	
化 学 バ イ オ 系 学 科	センタ－試験	100	50	100	200	250		700	910
	個 別 試 験			200				200	
	書 類 審 査						10	10	
社会システム土木系学科	センタ－試験	100	50	100	200	200		650	860
	個 別 試 験			200				200	
	書 類 審 査						10	10	

(注) 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とし、上表の配点に換算します。

なお、リスニングを免除された者は、筆記試験（200点満点）の得点を上表の配点に換算します。

### (3) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・機械物理系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		200	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			860		

#### ・電気情報系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		200	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			860		

#### ・化学バイオ系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		200	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			910		

#### ・社会システム土木系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
センター試験	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験(教科)	○	○		200	
自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
合計			860		

## 【農 学 部（後期日程）】

### (1) 入 試 方 法

大学入試センター試験の成績及び調査書の結果を総合して判定します。

#### ① 個別学力検査等

学 科	教 科 ・ 科 目 等
生命環境農学科	個別学力検査等は課さない

#### ② 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点

学 科	試験の区分	教 科 等							総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	調 査 書	計		
生命環境農学科	センター試験	200	100	200	200	200		900	920	
	個 別 試 験							—		
	書 類 審 査						20	20		

(注) 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験(200点満点)を0.75倍(150点満点)したものと、

リスニング(50点満点)の合計点(200点満点)を「英語」の得点とします。

なお、リスニングを免除された者は、筆記試験(200点満点)を「英語」の得点とします。

### (2) 選抜方法と求める能力の関連

#### ・ 生命環境農学科

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	農学の課題 解決に対する意欲	農学・地域 貢献に対する意欲		
センター試験	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
調査書				○			20	調査書は、「主体性・協働性」を重視して総合的に評価する。
合計						920		

## 4 後期日程合否判定方法

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
地 域 部	地域学科地域創造コース	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	地域学科人間形成コース	
	地域学科国際地域文化コース	
医 学 部	生命科学科	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	保健学科看護学専攻	
	保健学科検査技術科学専攻	
工 学 部	機械物理系学科	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。
	電気情報系学科	
	化学バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農 学 部	生命環境農学科	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。

## 5 後期日程合格発表

合格者に「合格通知書」を郵送するとともに、下記の日時に、全学部の合格者の受験番号を掲載します。なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

学 部	合 格 発 表 日 時 ・ 場 所
地 域 学 部	令和2年3月21日（土）9時に本学ホームページに掲載
医 学 部	合格発表日の9時から3月27日（金）まで、本学のホームページにて合格者の受験番号を掲載します。
工 学 部	ホームページアドレス <a href="http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/">http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/</a> 携帯電話サイト <a href="http://daigakujc.jp/toridai/">http://daigakujc.jp/toridai/</a>
農 学 部	



※試験当日に鳥取大学周辺で、業者が勧誘する「合否至急電話連絡等」については、  
鳥取大学は一切関知していないので注意してください。

# 第8 欠員補充の方法

## 1 追加合格

合格者の入学手続完了後、募集人員に満たない場合は、令和2年3月28日（土）以降追加合格を行うことがあります。この場合は、志願票に記載されている連絡先に連絡し、入学の意志を確認します。

追加合格者は、本学の指示する日までに入学手続を完了してください。この日までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。（詳細については、合格通知の際に連絡します。）

### 【留意事項】

本学から追加合格対象者として通知を受けても、すでに他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続をしている者は、これを取り消して本学に入学することはできませんので注意してください。

## 2 追加合格判定方法

募集人員に満たない場合の対象と判定方法は、以下のとおりです。

学 部	学 科 等	判 定 方 法
地 学 部	地域学科 地域創造コース	1. 対象は、前期日程及び後期日程の不合格者とします。 2. 判定には、後期日程と同じ大学入試センター試験の教科・科目を使用し、素点の合計点の高い順に追加合格とします。 なお、選択科目の「地理歴史・公民（第1解答科目を利用）」、「数学」については、高得点の教科・科目の成績を利用します。
	地域学科 人間形成コース	1. 対象は、前期日程及び後期日程の不合格者とします。 2. 判定には、前期日程及び後期日程と同じ大学入試センター試験の教科・科目を使用し、素点の合計点の高い順に追加合格とします。 なお、「理科」で基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と基礎を付さない科目を受験した場合は高得点の科目の成績を「理科」の科目の成績とします。
	地域学科 国際地域文化コース	1. 対象は、前期日程及び後期日程の不合格者とします。 2. 判定には、後期日程と同じ大学入試センター試験の教科・科目を使用し、素点の合計点の高い順に追加合格とします。 なお、「地理歴史・公民（第1解答科目を利用）」、「数学」、「理科（第1解答科目を利用）」については高得点の教科・科目の成績を利用します。 また、「理科」で基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と基礎を付さない科目を受験した場合は高得点の科目の成績を「理科」の科目の成績とします。
医学部	医学科	1. 対象は、欠員が生じた日程（前期日程又は後期日程）の不合格者とします。
	生命科学科	2. 判定は、各日程区分と同じ方法により行い、総合点の高い順に追加合格とします。
	保健学科	
	看護学専攻	
	保健学科 検査技術科学専攻	
工学部	機械物理系学科	1. 対象は、後期日程の不合格者とします。
	電気情報系学科	2. 判定は、後期日程と同じ方法により行い、総合点の高い順に追加合格とします。
	化学バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農学部	生命環境農学科	1. 対象は、前期日程及び後期日程の不合格者とします。 2. 判定は、前期日程及び後期日程の大学入試センター試験の換算点の合計点に調査書の得点を加える方法により行い、合計点の高い順に追加合格とします。
	共同獣医学科	1. 対象は、前期日程の不合格者とします。 2. 判定は、前期日程と同じ方法により行い、総合点の高い順に追加合格とします。

### 3 欠員補充第2次募集

追加合格による欠員補充を行ってもなお募集人員に満たない場合は、令和2年4月1日(水)以降に欠員補充のための第2次募集を実施することがあります。

欠員補充第2次募集に出願できる者は、令和2年3月24日(火)の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者、及び令和2年3月24日(火)の時点で国公立大学に合格していたが、当該第2次募集出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者とします。

この欠員補充第2次募集に出願できるのは、1つの大学・学部・専攻等に限ります。

## 第9 入学手続

入学手続は、下記の必要書類を取りそろえて入学手続期限までに必着となるよう「簡易書留・速達」として郵送し、完了してください。

来学により手続される場合は、学生部入試課（医学部は学務課教育企画係）に事前連絡のうえ、直接持参し、完了してください。受付時間はいずれも9時から17時までです。

また、本学へ入学手続を行ったときは、それ以後これを取り消して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続をすることはできません。

さらに、前期日程合格者で入学手続を完了した者は、本学及び他大学の後期日程の合格者とはなりませんので注意してください。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照

### 1 入学手続期限

試験日程	入学手続期限
前期日程	令和2年3月15日(日)
後期日程	令和2年3月27日(金)

### 2 入学手続時に提出するもの

- ① 令和2年度大学入試センター試験受験票（入学手続完了後、返却します。）
- ② 令和2年度鳥取大学受験票（入学手続完了後、返却します。）  
前期日程・後期日程それぞれ該当のもの
- ③ 入学料振込済証明書  
入学料免除・徴収猶予申請者を除く。
- ④ 学生証用写真台紙（本学所定の様式（写真貼付※））  
※縦4cm×横3cm。正面・無帽・肩口まで・無背景で、提出前3か月以内に撮影したもの。  
写真の裏面に学科、氏名、生年月日を記入してください。
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 1通  
卒業見込み又は修了見込みで受験した者は、卒業式後に学生部入試課に提出してください。「卒業」で受験した者は、提出の必要はありません。
- ⑥ 上記以外の本学所定のもの

入学手続の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

### 3 入学料等

#### ① 入学料 282,000円（予定額）

- ・合格者には所定の振込用紙を送付しますので、入学手続期限までにお振り込みください。
- ・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

#### ② 授業料 年額 535,800円【前期分 267,900円 後期分 267,900円】（予定額）

- ・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。

・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。

- ・口座振替手續等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(注) 上記の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになりますのであらかじめご了承ください。

### 4 手 続 場 所

学 部	手 続 場 所
地 域 学 部	鳥取市湖山町南4丁目101番地 共通教育棟
工 学 部	※50ページ「鳥取地区配置図」を参照してください。
農 学 部	
医 学 部	米子市西町86番地 米子地区事務部学務課教育企画係 ※51ページ「米子地区配置図」を参照してください。

### 5 留意事項

- ① 入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。
- ② 他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の入学手続を完了した者は、これを取り消して本学に入学することはできません。  
また、同様に、本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。
- ③ 入学手続を完了した者で、特別の理由により入学を辞退する者は、令和2年3月27日(金)までに、該当学部の教務係（医学部は学務課教育企画係）に連絡し、その許可申請をしてください。
- ④ 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- ⑤ 医学部医学科「地域枠」及び医学部保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」の合格者は、入学手続完了後、必ず奨学金の受給手続をしていただくことになります。

## 入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学料・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。  
なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額
地 域 学 部 合 計 62,750 円	TOEIC受験料 ※1	3回分 9,450円
	学生教育研究災害傷害保険料	4年分 3,300円
	助成会費(入会金4,000円を含む)	4年分 16,000円
	同窓会入会金	5,000円
	同窓会費	終身会費 15,000円
	学生活動支援会費	4年分 4,000円
	体育会会費	入会金 10,000円
医 学 部 合 計 127,800 円 医 学 科 102,170 円 生 命 科 学 科 102,170 円 保 健 学 科 98,170 円	TOEIC受験料(医学科除く)※1	2回分 6,300円
	学生教育研究災害傷害保険料	医学科 6年分 4,800円 生命科学科 4年分 3,370円 保健学科 4年分 3,370円
	後援会費(入会金15,000円を含む)	医学科 6年分 60,000円 生命科学科 4年分 39,000円 保健学科 4年分 35,000円
	同窓会入会金	20,000円
	同窓会費	10年分 30,000円
	学生自治会費 ※2 (入会金1,000円を含む)	医学科 6年分 13,000円 生命科学科 3年分 7,000円 保健学科 3年分 7,000円
	学生活動支援会費(医学科除く)	1年分 1,000円
	体育会会費(医学科除く)	入会金 2,500円
	TOEIC受験料 ※1	3回分 9,450円
	学生教育研究災害傷害保険料	4年分 3,300円
工 学 部 合 計 47,750 円	後援会費(入会金4,000円を含む)	4年分 16,000円
	同窓会入会金	5,000円
	学生活動支援会費	4年分 4,000円
	体育会会費	入会金 10,000円
	TOEIC受験料 ※1	3回分 9,450円
農 学 部 合 計 94,110 円 生 命 環 境 農 学 科 104,290 円 共 同 獣 医 学 科	学生教育研究災害傷害保険料	生命環境農学科 4年分 3,300円 共同獣医学科 6年分 4,800円
	学研災付帯賠償責任保険料	生命環境農学科 4年分 1,360円 共同獣医学科 6年分 2,040円
	後援会費(入会金4,000円を含む)	生命環境農学科 4年分 16,000円 共同獣医学科 6年分 22,000円
	同窓会入会金	5,000円
	同 窓 会 費	終身会費 45,000円
	学生活動支援会費	生命環境農学科 4年分 4,000円 共同獣医学科 6年分 6,000円
	体育会会費	入会金 10,000円
	TOEIC受験料 ※1	3回分 9,450円
	学生教育研究災害傷害保険料	生命環境農学科 4年分 3,300円 共同獣医学科 6年分 4,800円
	後援会費(入会金4,000円を含む)	生命環境農学科 4年分 16,000円 共同獣医学科 6年分 22,000円

※1 本学では英語教育の一貫として、国際コミュニケーション英語能力テスト〔TOEIC (Test of English for International Communication)〕の受験を義務化しています。このための受験料を入学の際に納入していただきます。(お問い合わせ先:学生部教育支援課教務企画係 TEL 0857-31-6773 米子地区事務部学務課教務係 TEL 0859-38-7098)

※2 医学科は新入生オリエンテーション時、生命科学科及び保健学科は2年次進級時に納入していただきます。

# 第10 学生生活案内

## 1 学 寮

### (1) 所 在 地

〒680-0947 鳥取市湖山町西1丁目232番地（大学から学寮まで約1.5km、徒歩で約20分）

### (2) 対象学部

地域学部・医学部（医学科を除く）・工学部・農学部

（医学部医学科については、下記「※米子地区の学寮について」を参照してください。）

### (3) 建物等

名称	定員	募集人員	経費	備考
男子寮	122名	55名程度 (在寮期間2年以内)	寄宿料 月額 17,000円 入寮費※70,000円 光熱水料等 各自自己負担	居室は、洋室1室1人部屋 (男子寮は約13.5m <sup>2</sup> 、女子寮は約13m <sup>2</sup> ) 各居室にミニキッチン・ユニットバス・ エアコンを設備 女子寮は平成23年3月、男子寮は平成24年 3月改修
女子寮	47名	25名程度 (在寮期間2年以内)		

※ 公共料金等の変動により、変更となる場合があります。

### (4) 入寮手続について

入寮を希望する者の願い出に基づき、選考のうえ、入寮が許可されます。

提出書類等、入寮手続の詳細については、下記ホームページをご覧ください。

入寮願書もこちらからダウンロードできます。

鳥取大学ホームページ>キャンパスライフ>学生生活サポート>学寮

【URL】<https://www.tottori-u.ac.jp/2095.htm>

・入寮願書提出期限 前期日程：令和2年3月10日（火）必着

後期日程：令和2年3月18日（水）必着

※前期日程受験者は、合格発表日から提出期限までの期間が短いので、上記ホームページを確認し、事前に提出書類を準備のうえ、合格発表後速やかに書類を提出してください。

なお、後期日程受験者は、合格発表前の提出となりますのでご注意ください。

・学寮に関する問い合わせ先

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部学生生活課学生支援係

(TEL)(0857)31-5058)

### ※米子地区の学寮について

医学部医学科の入寮希望者は、米子地区事務部学務課学生係（TEL(0859)38-7100）へお問い合わせください。

名称	定員	募集人員	経費	備考
男子寮	53名	5名程度	寄宿料 月額 17,000円 入寮費 20,000円 光熱水料等 各自自己負担	居室は、洋室（14m <sup>2</sup> ）1室1人部屋 各居室にミニキッチン・ユニットバス・ エアコンを設備 平成22年2月改修
女子寮	12名	若干名		

## 2 民間アパート等

鳥取地区的民間アパート等については、鳥取大学生活協同組合（TEL(0857)28-1100）等へ、米子地区的民間アパート等（医学部医学科）については、鳥取大学生活協同組合医学部ショップ（TEL(0859)31-6030）等へお問い合わせください。

### 3 入学料の免除・徴収猶予制度

次のいずれかの要件に該当し、入学料の納入が著しく困難であると認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料を免除（全額又は半額）する制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学生（本人）の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合
- ② 入学前1年以内に、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ③ 上記①②に準ずる場合で、学長が相当と認める事由がある場合

また、経済的理由により納入期限までに入学料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合は、入学料の徴収を一定の期間猶予する制度があります。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL(0857)31-5059・6776）へお問い合わせください。

※現在、政府において検討されている高等教育無償化制度（高等教育段階の教育費負担軽減）に伴い、既存の入学料・授業料免除制度についても要件等が変更となる場合があります。

### 4 授業料の免除制度

次のいずれかの要件に該当し、授業料の納入が著しく困難であると認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、その期の授業料を免除（全額又は半額）する制度があります。

- ① 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡した場合
- ③ 入学前1年以内に、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ④ 上記②③に準ずる場合で、学長が相当と認める事由がある場合

入学料の免除又は徴収猶予を希望される方は、審査の結果が出る前に入学料を納入すると入学料の免除又は徴収猶予の申請の資格を失います。納入された入学料は、いかなる理由があっても返還できませんので注意してください。授業料についても同様です。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL(0857)31-5059・6776）へお問い合わせください。

※現在、政府において検討されている高等教育無償化制度（高等教育段階の教育費負担軽減）に伴い、既存の入学料・授業料免除制度についても要件等が変更となる場合があります。

### 5 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済することができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

### 6 奨学金制度

人物・学業ともに優秀かつ健康であって、経済的理由により修学が困難と認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

#### ① 日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類	貸与月額（令和元年度）	貸与期間	備考
第一種奨学金	20,000円、30,000円、 45,000円（自宅通学）、 40,000円、51,000円（自宅外通学）	最短修業年限まで	無利息
第二種奨学金	20,000円～120,000円（1万円単位） から選択可	最短修業年限まで	利息付 (利率は年3.0%が上限)

## ② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか、都道府県や市町村の奨学金、民間の各種育英団体による奨学金があり、大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

## 7 入試成績などの利用について

入学料及び授業料免除等申請や日本学生支援機構奨学金等申請にかかる学力基準の審査のため、本学入学者の入試成績及び高校での成績（調査書）を利用します。

## 8 学生教育研究災害傷害保険

この保険制度は、正課、学校行事、課外活動、通学中並びに学校施設内での傷害事故（ケガなど）が起きた場合の補償制度で、本学では、全員加入としています。

※農学部の学生は、学研災付帯賠償責任保険も全員加入です。

詳細については、保健管理センター（TEL（0857）31-5065）へお問い合わせください。

## 9 医学部学生の教育課程

医学部医学科の新入生は、米子地区（米子市西町）で修学することとなっています。

なお、生命科学科及び保健学科の新入生は、鳥取地区（鳥取市湖山町）で1年間修学し、その後、米子地区で修学することとなっています。

ただし、保健学科看護学専攻新入生は、1年次後期の一部の授業科目を米子地区で実施する予定です。

その際、鳥取地区－米子地区間の移動に伴う交通費・宿泊費については、本学が負担します。

## 10 医学部で修学するに当たって必要な経費について

医学部医学科及び保健学科での修学には臨床実習が含まれます。実習では患者等と接し、実際の診療へも参加することとなります。そのための事前の健康診断、ワクチンの接種、学生保険への加入等の経費が必要となります。（実習時期の都合でワクチン接種などを入学前に行っておいていただく場合もあります。必要な場合は別途お知らせします。）

さらに医学科では、臨床実習前に行う全国共用試験の受験料も必要となります。

経費等詳細はその都度お知らせします。

## 11 医学部保健学科看護学専攻修了時における国家試験受験資格

医学部保健学科看護学専攻修了時における国家試験受験資格として看護師、保健師、助産師の3つが得られます、このうち助産師については、学科内人数制限があります。

## 12 農学部共同獣医学科学生の教育課程

農学部共同獣医学科の学生は、岐阜大学において受講する講義・実習科目もあります。

その際、鳥取大学－岐阜大学間の移動に伴う交通費・宿泊費等については、ご負担いただく場合もあります。

## ノート型パソコン必携の情報処理教育について

### ○ノート型パソコン必携のお願い

情報化が急速な進化を遂げている現代社会において、専門分野の知識のみならず、高度な情報処理能力や、情報セキュリティ能力の備わった優秀な人材を育成することが不可欠であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいている。

ノート型パソコンは、情報教育や英語教育、専門科目等の授業において使用するほか、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認、授業料免除申請及び奨学金貸与の申込みなど、様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、本学の情報教育の趣旨をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いします。

※ご準備いただくパソコンの性能等の情報は、合格通知の際にお知らせする予定です。

### ○経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間に限り貸し出します。

※詳細は、合格通知の際にお知らせする予定です。

### ※ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先

学生部教育支援課教務支援係 (TEL (0857) 31-6774)

## 第11 試験場案内

### ○ 鳥取地区試験場

学 部	日 程	試 験 場
地 域 学 部	前 期 ・ 後 期	鳥取キャンパス
工 学 部	前 期 ・ 後 期	
農 学 部	前 期	

### ○ 米子地区試験場

学 部	日 程	試 験 場
医 学 部	前 期 ・ 後 期	米子キャンパス

※ 各学部の配置図等は、50, 51 ページを参照してください。

#### 米子キャンパスへ



- 東京（羽田）から …… 約1時間20分
- 米子鬼太郎空港からバスで約30分
- 米子鬼太郎空港からタクシーで約20分



- 東京から …… 約10時間（夜行）
- 名古屋から …… 約8時間20分（夜行）
- 京都から …… 約4時間25分
- 大阪から …… 約3時間35分
- 三ノ宮から …… 約3時間20分
- 岡山から …… 約2時間30分
- 福山から …… 約3時間10分
- 広島から …… 約3時間20分
- 博多から …… 約7時間25分（夜行）



- 東京から …… 約5時間40分
- 名古屋から …… 約3時間55分
- 京都から …… 約3時間20分
- 大阪から …… 約3時間05分
- 三ノ宮から …… 約3時間
- 姫路から …… 約2時間40分
- 岡山から …… 約2時間05分
- 高松から …… 約3時間15分
- 広島から …… 約2時間50分
- 博多から …… 約4時間

- JR米子駅からバスで約5分
- JR米子駅から徒歩で約15分

#### 鳥取キャンパスへ



- 東京（羽田）から …… 約1時間15分
- 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約5分



- 東京から …… 約9時間15分（夜行）
- 京都から …… 約3時間25分
- 大阪から …… 約2時間55分
- 三ノ宮から …… 約2時間40分
- 姫路から …… 約2時間05分
- 広島から …… 約5時間30分
- 博多から …… 約9時間30分（夜行）



- 東京から …… 約4時間55分
- 名古屋から …… 約3時間10分
- 京都から …… 約3時間
- 大阪から …… 約2時間30分
- 三ノ宮から …… 約2時間10分
- 姫路から …… 約1時間30分
- 岡山から …… 約1時間45分
- 高松から …… 約2時間50分
- 広島から …… 約2時間30分
- 博多から …… 約3時間35分

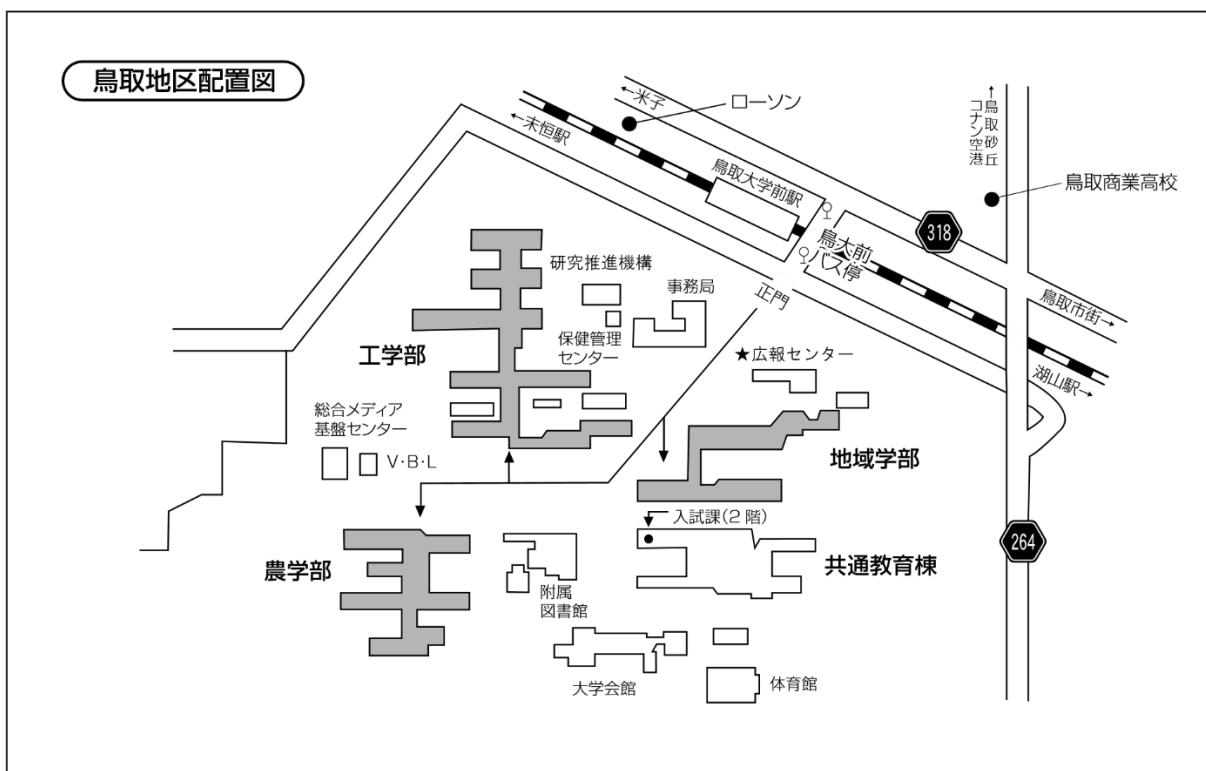
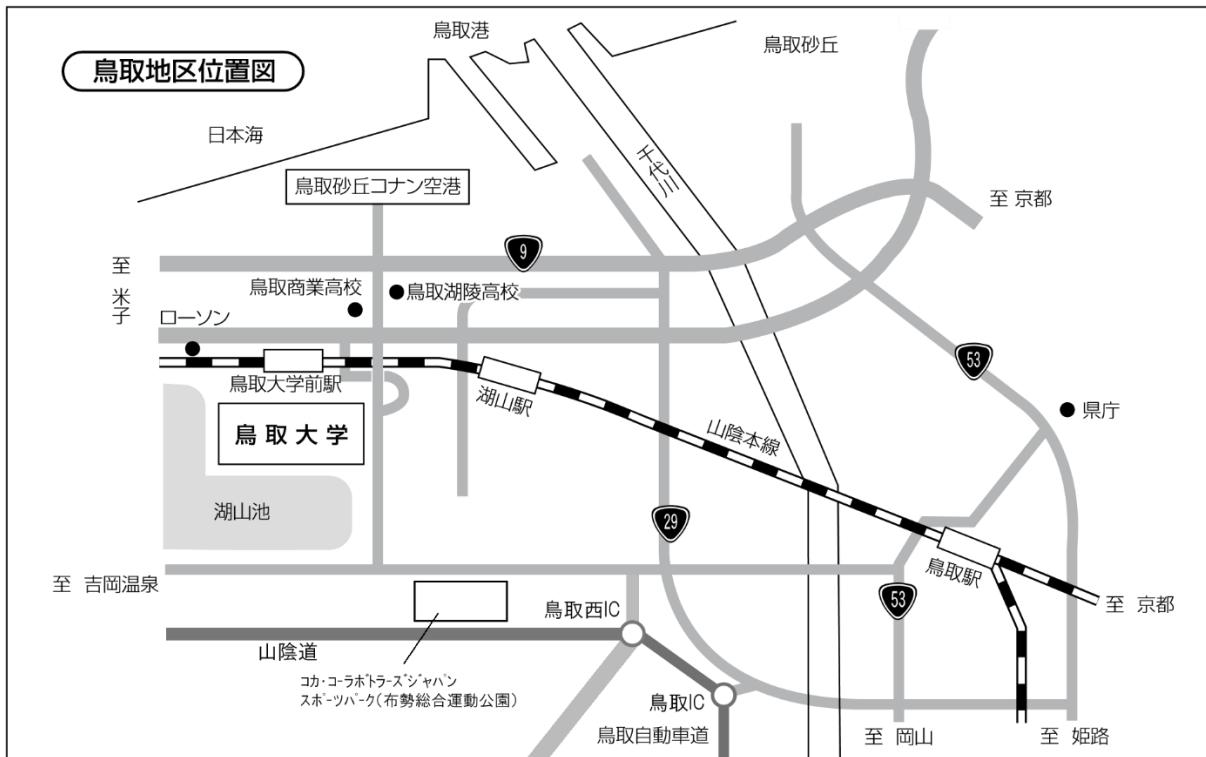
- JR鳥取駅からJRで約10分、JR鳥取大学前駅で下車すぐ
- JR鳥取駅からバスで約30分



※飛行機をご利用の場合、天候不順による  
遅延・欠航にご留意ください。

## 鳥取地区（地域学部、工学部、農学部、共通教育棟）

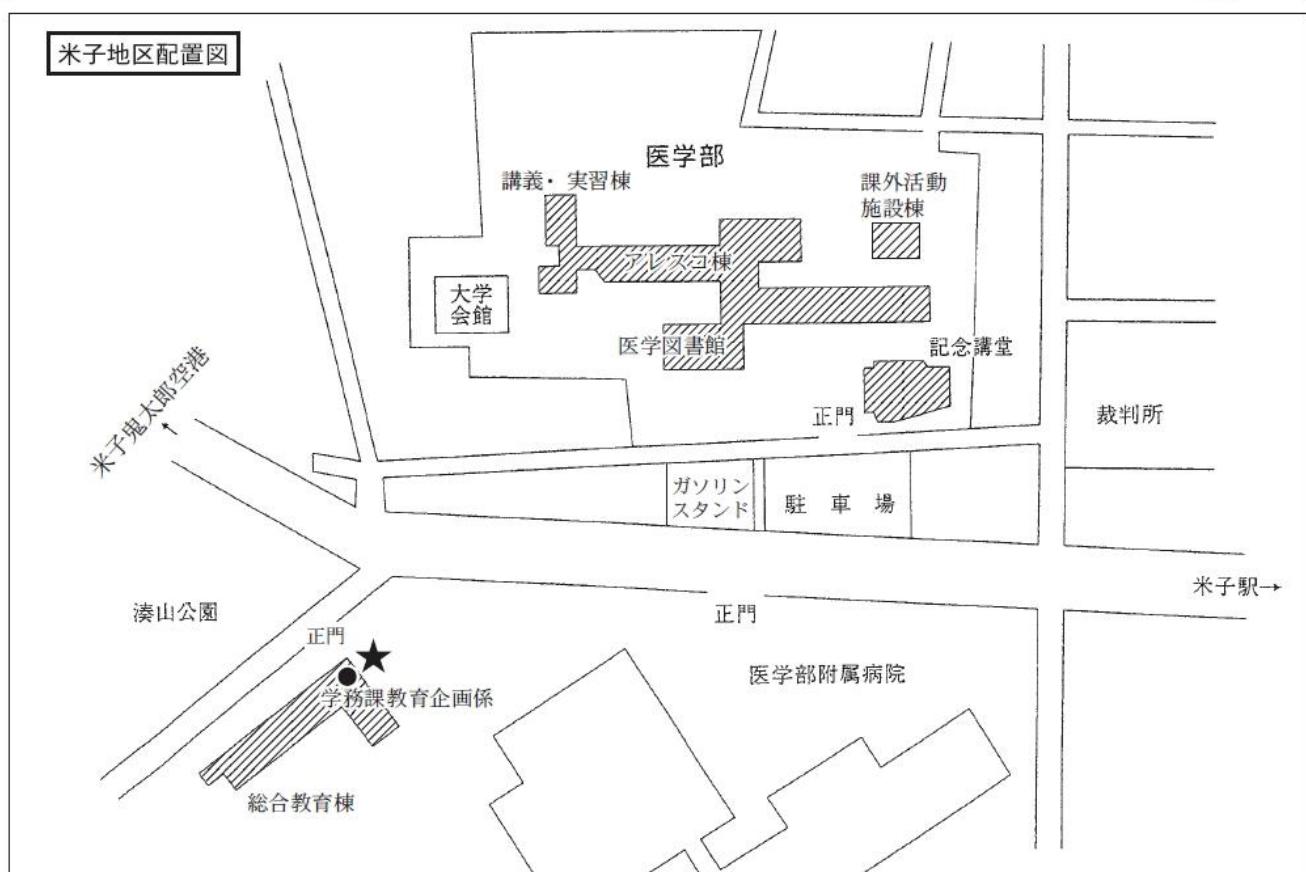
- 試験場案内
- ① J R 鳥取駅から米子方面約 10 分、J R 鳥取大学前駅で下車すぐ
  - ② J R 鳥取駅北口バスター・ミナルからバスを利用し、鳥大前下車  
(所要時間約 30 分)
  - ③ 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約 5 分、徒歩約 30 分



★印は前期日程合格発表予定場所

## 米子地区（医学部）

- 試験場案内 ① J R 米子駅から医学部まで徒歩約 15 分、車で約 5 分(1.0km)  
 ② 米子鬼太郎空港から医学部までタクシーで約 20 分、米子駅までバスで約 30 分



★印は前期日程合格発表予定場所

## 第12 受験生宿泊案内

鳥取大学では、受験のための宿泊施設の斡旋はしませんので、宿泊を希望する者は次のところに直接申し込んでください。

### 1 鳥取地区（地域学部、工学部、農学部）

#### ◎ 鳥取大学生活協同組合

〒680-0945 鳥取市湖山町南4丁目101番地 TEL (0857) 28-1100  
鳥取大学生協の受験生・新入生サポートサイトにて、宿泊施設をご案内しています。  
<https://vsign.jp/tottori/>

#### ◎ 鳥取市ホテル旅館組合

ホームページ <http://www.chuokai-tottori.or.jp/~hotel-ryokan/index.html>

#### ◎ 吉岡温泉旅館組合

〒680-1442 鳥取市吉岡温泉町261 TEL (0857) 57-0800  
(受付時間は、9時00分から21時00分までです。) FAX (0857) 57-0810

#### ◎ 気高町観光センター（浜村温泉）

〒689-0332 鳥取市気高町勝見682-7 TEL (0857) 82-0829  
(受付時間は、8時30分から17時15分までです。) FAX (0857) 82-1111

#### ◎ その他

ホテル・旅館へ直接又は旅行業者等に問い合わせてください。

#### （試験場までの所要時間）

##### ●鳥取駅から鳥取大学

- JRで鳥取大学前駅まで約10分
- バスで約30分
- タクシーで約20分

##### ●吉岡温泉から鳥取大学

- タクシーで約15分

##### ●浜村温泉から鳥取大学

- JRで浜村駅から鳥取大学前駅まで約15分
- タクシーで約30分

### 2 米子地区（医学部）

#### ◎ 鳥取大学生活協同組合

〒680-0945 鳥取市湖山町南4丁目101番地 TEL (0857) 28-1100  
鳥取大学生協の受験生・新入生サポートサイトにて、宿泊施設をご案内しています。  
<https://vsign.jp/tottori/>

#### ◎ 米子市ホテル旅館組合

〒683-0824 米子市久米町53-2 (ANAクラウンプラザホテル米子内)  
ホームページ <http://yonagoyado.com/>

#### ◎ その他

ホテル・旅館へ直接又は旅行業者等に問い合わせてください。

## 第13 入試に関する個人成績の開示について

令和2年度入学者選抜試験に係る一般入試受験者（欠席者等合格者選考の対象とならない者を除く）の個人成績については、本人から申請のあった場合に限り次のとおり開示します。（アドミッションオフィス入試、推薦入試、特別入試及び私費外国人留学生の入学者選抜については開示しません。）

### (1) 開示内容

#### 試験成績【得点】

総合点を文書で開示します。

（大学入試センター試験の科目毎の得点、合計得点及び個別試験の合計得点）

#### 試験成績【順位】

総合点の順位を文書で開示します。

(2) 申請者 受験者本人に限ります。（代理人による申請は認めません。）

(3) 申請期間 令和2年5月1日から令和2年5月31日まで（土・日・祝日を除きます。）の9時から17時までとし、郵送により申請する場合は、期間内の消印があるものに限り受け付けます。

(4) 申請方法 所定の「入試情報開示申請書」に鳥取大学の受験票（原本）を添付して入試課へ持参又は郵送してください。

○本学の受験票を紛失した場合は、以下のいずれかを添付して下さい。

- ・大学入試センター試験の受験票（原本）
- ・鳥取大学の受験番号又は大学入試センター試験の受験番号が確認できる書類（受験票返信用封筒、大学入試センター試験成績通知書等の原本）及び本人であることが確認できる書類（健康保険証の写し等）

○郵送での開示を希望する場合は、申請の際に返信用封筒（長形3号、414円分の切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記したもの）を同封してください。

○申請書は、窓口で配付のほか、令和2年4月中旬に、本学ホームページに掲載しますので、印刷して使用してください。

<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

(5) 提出先 〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地  
鳥取大学学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

(6) 開示方法 受験者本人へ「入試情報開示通知書」を交付します。

(7) その他 令和2年度以前の入学者選抜試験に係る個人成績は、開示しません。

## 第14 鳥取大学入学試験情報ホームページ

鳥取大学のホームページに、大学案内及び入学試験に関する情報等を掲載しています。  
(<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>)

### 【主な内容及び期間】

提 供 内 容	提 供 期 間	備 考
○志願者倍率等	令和2年1月27日から	情報は毎日18時頃に更新する。 ただし、土・日曜日は更新しない。
○志願者、受験者、合格者及び入学者数	令和2年5月上旬から	
○合格者成績（最高・最低点・平均点）	令和2年5月上旬から	大学入試センター試験及び個別学力検査等の合計点

### ◎携帯電話サイト

携帯電話を利用して、本学の入試に関する情報を閲覧することができます。

URL <https://daigakujc.jp/toridai/>



## 第15 大学入試センター試験受験教科・科目確認表

出願にあたっては、志望する学部・学科の指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験しているか、必ず下記表で確認してください。

### 【地域学部】

学 科 等	日 程	確認欄	受験を要する教科・科目名
地域創造コース	前期日程	国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B から1又は2科目 } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から1科目 } から2科目を受験した。
		数 学	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 } 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目又は } 2科目を受験した。 (注)1, 2
		理 科	物理, 化学, 生物, 地学 から1科目
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。
	後期日程	国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。 (注)1, 3
		数 学	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。
地域学 科	人間形成コース 前期日程・後期日程	国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B から1又は2科目 } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から1科目 } から2科目を受験した。
		数 学	数I・数Aを受験した。
			数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 (注)1
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目又は物理, 化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。 (注)4
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。
	国際地域文化 コース	国 語	国語 を受験した。
	前期日程	地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B から1又は2科目 } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から1科目 } から2科目を受験した。
		数 学	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 (注)1, 5
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目又は物理, 化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。 (注)4
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。
		国 語	国語 を受験した。
	後期日程	地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目又は2科目を受験した。 (注)1, 6
		数 学	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目又は物理, 化学, 生物, 地学 から1科目
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。

- (注) 1. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
2. 「理科」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目的成績を利用します。ただし、「理科」で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目的成績を「理科」の成績とします。
3. 「地理歴史・公民」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目的成績を利用します。
4. 第1解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目的成績を利用します。
5. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目的成績を利用します。
6. 「地理歴史・公民」、「理科」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目的成績を利用します。ただし、「理科」で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目的成績を「理科」の成績とします。

### 【医学部】

学 科 等	日程	確認欄	受験を要する教科・科目名	
医 学 科	前期日程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経	} から1科目を受験した。 <sup>(注)1</sup>
		数 学	数I・数A	を受験した。
			数II・数B	を受験した。
		理 科	物理, 化学, 生物	から2科目を受験した。
		外 国 語	英, 独, 仏	から1科目を受験した。
生命科学科 保 健 学 科 (検査技術科学専攻)	前期日程・後期日程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経	} から1科目を受験した。 <sup>(注)1</sup>
		数 学	数I・数A	を受験した。
			数II・数B	を受験した。
		理 科	物理, 化学, 生物	から2科目を受験した。
		外 国 語	英, 独, 仏	から1科目を受験した。
保 健 学 科 (看護学専攻)	前期日程・後期日程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経	} から1科目を受験した。 <sup>(注)1</sup>
		数 学	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報	から1科目を受験した。 <sup>(注)2,3</sup>
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎	から2科目又は物理, 化学, 生物 から2科目を受験した。 <sup>(注)4</sup>
		外 国 語	英, 独, 仏	から1科目を受験した。

- (注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。（指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。）
2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
3. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目的成績を利用します。
4. 基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点（200点満点）を配点（100点満点）に換算したものを「理科」の成績とします。

**【工 学 部】**

学 科 等	日 程	確 認 欄	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
機械物理系学科 電気情報系学科 社会システム土木系学科	前 期 日 程 ・ 後 期 日 程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。 (注)1	
		数 学	数I・数A を受験した。	
			数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 (注)2	
		理 科	物理 を受験した。	
			化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。	
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	
化学バイオ系学科	前 期 日 程 ・ 後 期 日 程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。 (注)1	
		数 学	数I・数A を受験した。	
			数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 (注)2	
		理 科	化学 を受験した。	
			物理, 生物 から1科目を受験した。	
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	

(注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

**【農 学 部】**

学 科 等	日 程	確 認 欄	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
生命環境農学科	前 期 日 程 ・ 後 期 日 程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。 (注)1	
		数 学	数I・数A を受験した。	
			数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 (注)2	
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から2科目又は物理, 化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。 (注)3	
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	
共同獣医学科	前 期 日 程	国 語	国語 を受験した。	
		地理歴史・公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。 (注)1	
		数 学	数I・数A を受験した。	
			数II・数B を受験した。	
		理 科	物理, 化学, 生物, 地学 から2科目を受験した。	
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	

(注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

3. 第1解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。

地域学部人間形成コース（前期日程）及び国際地域文化コース（前期日程）の志願者のみ提出してください。

地域学部用	受験番号 (記入不要)	氏名
-------	----------------	----

## 志望理由書

本学は、これまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「志望理由書」と「調査書」で評価します。受験者は、以下の設問に対し今の考えを記入してください。

※この志望理由書では、記述の形式や文章量（文字数）を評価の対象とはしていません。

※パソコン等で入力したものを貼付しても構いません（ただし、外れないようにしっかりとのり付けすること）。

1. 本学を受験するまでの間、学校内外を問わず他者と協働した経験やそれによって得た能力について、以下に記入してください。

2. 上記1. の経験を踏まえ、入学後にどのような学びをしたいと考えていますか。以下に記入してください。なお、出願するコースや入学試験情報のホームページ等を参考にしてもかまいません。

※本用紙は、印刷のうえ、出願書類等提出用封筒に封入し、必ず提出してください。

医学部用	(記入不要)	氏名
------	--------	----

受験番号

(記入不要)

氏名

## 自己評価シート

本学は、高校時代及び本学を受験するまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「面接」、「調査書」、「自己評価シート」等で評価します。志願者は、以下の設問に対し、自分の考え方を選択又は入力してください。

### 1. 高校時代及び本学を受験するまでの活動履歴（自己評価）

(1) 特に力を入れて取り組んだ活動を以下より 1つ選択してください。

- |                                         |                                                 |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 各教科・科目における学習活動 | <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間における学習及び課題探求等 |
| <input type="checkbox"/> 学校行事等の特別活動     | <input type="checkbox"/> 部活動並びに学校外のクラブ活動        |
| <input type="checkbox"/> 資格取得・検定等に関する活動 | <input type="checkbox"/> ボランティア活動               |
| <input type="checkbox"/> その他（<br>）      |                                                 |

(2) (1)で選択したことについて、活動内容を 100字以内で入力してください。

(3) (1)で選択した活動を通して、どのようなことが身についたか、以下より選択してください（5つ以内）。

- |                                                |                                                |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 積極的に物事に取り組むこと         | <input type="checkbox"/> 自分の周りの者を巻き込むこと        |
| <input type="checkbox"/> 目標と計画を立て行動すること        | <input type="checkbox"/> 問題点を分析し目的や課題を明らかにすること |
| <input type="checkbox"/> 課題解決の方法を考えること         | <input type="checkbox"/> 新しい価値を生み出すこと          |
| <input type="checkbox"/> 自分の意見を分かりやすく相手に伝えること  | <input type="checkbox"/> 相手の意見を丁寧に聞くこと         |
| <input type="checkbox"/> 意見の違いや立場の違いを理解すること    | <input type="checkbox"/> 社会や学校のルール、人との約束を守ること  |
| <input type="checkbox"/> つらいことや苦しいことを耐え、辛抱すること |                                                |
| <input type="checkbox"/> その他（<br>）             |                                                |

### 2. 入学後に身につけたいこと

入学後、大学で学ぶ中で身につけたい力（能力）について、以下より優先度の高い上位 5つを選択してください。

- |                                                                  |  |
|------------------------------------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 文化、社会、自然などに関する幅広い知識                     |  |
| <input type="checkbox"/> 医療や生命科学研究に必要な知識や技能（専門的技術力、研究力）          |  |
| <input type="checkbox"/> 問題や疑問を見い出し、解決に必要な情報を収集する力               |  |
| <input type="checkbox"/> 情報や知識を複眼的、論理的に分析する力                     |  |
| <input type="checkbox"/> 新しい価値を生み出すための柔軟な発想や自己のアイデアを表現し、課題を解決する力 |  |
| <input type="checkbox"/> 医療や生命科学研究に必要な判断力                        |  |
| <input type="checkbox"/> 医療や生命科学研究に必要な倫理観、医療対象者に対する理解力           |  |
| <input type="checkbox"/> 医療や生命科学研究に必要なコミュニケーション力                 |  |
| <input type="checkbox"/> 地域医療に貢献する力                              |  |
| <input type="checkbox"/> 国際的視点で考える力                              |  |
| <input type="checkbox"/> 卒業後も自律・自立して生涯学び続けることができる力               |  |
| <input type="checkbox"/> その他（<br>）                               |  |

### 3. 今後の自分について

志望学部・学科・専攻のアドミッションポリシーの内容を確認した上で、「大学で取り組みたいこと」について、100字以内で入力してください。

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「インターネット出願ページ」で入力したものを持参してください。

工学部用	受験番号 (記入不要)	氏名
------	----------------	----

## 自己評価シート

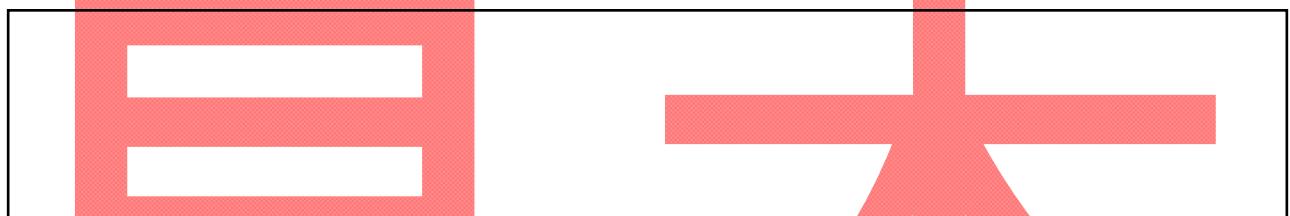
本学は、高校時代及び本学を受験するまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「自己評価シート」と「調査書」で評価します。志願者は、以下の設問に対し、自分の考えを選択又は入力してください。

### 1. 高校時代及び本学を受験するまでの活動履歴（自己評価）

(1)特に力を入れて取り組んだ活動を1つ選択してください。

- |                                         |                                                 |                                    |                                   |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 各教科・科目における学習活動 | <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間における学習及び課題探求等 |                                    |                                   |
| <input type="checkbox"/> 学校行事等の特別活動     | <input type="checkbox"/> 部活動                    | <input type="checkbox"/> 学校外のクラブ活動 | <input type="checkbox"/> ボランティア活動 |
| <input type="checkbox"/> 資格取得・検定等に関する活動 | <input type="checkbox"/> その他 ( )                |                                    |                                   |
| <input type="checkbox"/> 特になし           |                                                 |                                    |                                   |

(2) (1)で選択したことについて、活動内容を100字程度で入力してください。



(3) (1)で選択した活動を通して、どのようなことが身についたか、以下より選択してください(複数選択可)。

- |                                                       |                                                     |
|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 積極的に物事に取り組むこと                | <input type="checkbox"/> 目標と計画を立て行動すること             |
| <input type="checkbox"/> 問題点を分析し課題を明らかにすること           | <input type="checkbox"/> 課題解決の方法を考えること              |
| <input type="checkbox"/> 新しい価値を生みだすこと                 | <input type="checkbox"/> 自分の意見をわかりやすく相手に伝えること       |
| <input type="checkbox"/> 相手の意見を丁寧に聞くこと                | <input type="checkbox"/> 意見の違いや立場の違いを理解すること         |
| <input type="checkbox"/> 社会や学校のルール、人との約束を守ること         | <input checked="" type="checkbox"/> 自分が嫌なことでも我慢すること |
| <input type="checkbox"/> 周りの人に呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かすこと |                                                     |
| <input type="checkbox"/> 特になし                         |                                                     |

### 2. 入学後に力を入れて取り組みたいこと

入学後、大学で学ぶ中で身につけたい能力を以下より選択してください(複数選択可)。

- 地球環境や人類の幸福・福祉の発展に貢献する力
- 社会に対する責任や倫理観を自覚する力・道徳観
- 基礎知識や専門知識に基づき総合的・系統的に考える力
- 問題を発見し、解決に必要な情報収集する能力・探求力
- 新技術の開発や問題解決を行う力
- 情報や知識から論理的に分析し、考えたことを表現（記述、発表）する力
- 多様な価値観や特性、文化的背景を理解する柔軟で視野の広いものの考え方
- 他者と協調・協働して行動する力
- 他者に方向性を示して目標の実現のために他者に働きかけができる力
- 卒業後も自律・自立して生涯学び続けることができる力

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「インターネット出願ページ」で入力したものを作成し、提出してください。

# 農學 自己申告書

## 農学部生命環境農学科（前期・後期日程） 農学部共同獣医学科（前期日程）

受 驗 番 号

(※この欄は記入しないでください。)

氏名：

- 志望する学科の「志望理由」と「大学入学後努力したいこと」を、それぞれ200字以内で記入してください。※黒のボールペンにて横書きで記入すること。
  - 調査書が提出できない志願者は、単位取得証明書又は成績通信簿の写し等に加え、この自己申告書も併せて提出してください。

## 「志望理由」

## 「大学入学後努力したいこと」

# 志願所信書（兵庫県枠）

受験番号
(※この欄は記入しないでください。)

鳥取大学医学部医学科地域枠に応募する理由と、どのような医師になりたいか等について、自由に記すこと。（800字以内）

注) 黒のボールペンで横書きで記入すること。

氏名：

5	10	15	20

5

10

15

20

裏面に続く

(裏面)

## 問い合わせ先

### 募集要項・出願手続きに関するご質問

- 学生部入試課 TEL (0857) 31-5061  
(医学科地域枠及び保健学科看護学専攻鳥取県看護職員養成枠に関するご質問)  
米子地区事務部学務課 TEL (0859) 38-7096 (教育企画係)

### 入学後の生活支援に関するご質問

- (学寮 (医学部医学科以外) など P. 45)  
学生部学生生活課 TEL (0857) 31-5058 (学生支援係)  
(学寮 (医学部医学科) P. 45)  
米子地区事務部学務課 TEL (0859) 38-7100 (学生係)  
(入学料・授業料免除、奨学金など P. 46)  
学生部学生生活課 TEL (0857) 31-5059 (奨学係)  
米子地区事務部学務課 TEL (0859) 38-7100 (学生係)

### 入学後の教育支援に関するご質問

- (ノート型パソコン必携について P. 48)  
学生部教育支援課 TEL (0857) 31-6774 (教務支援係)  
米子地区事務部学務課 TEL (0859) 38-7098 (教務係)

### その他受験に関する照会

- 鳥取市湖山町南4丁目101番地  
〒680-8551 地域学部 TEL (0857) 31-5077 (教務係)  
〒680-8552 工学部 TEL (0857) 31-5186 (教務係)  
〒680-8553 農学部 TEL (0857) 31-5342 (教務係)  
米子市西町86番地  
〒683-8503 医学部 TEL (0859) 38-7096 (学務課教育企画係)

## 鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

FAX (0857) 31-6778

E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト <http://daigakujc.jp/toridai/>

